BEST AVAILABLE COPY

# PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 11-187342

(43)Date of publication of application : 09.07.1999

(51)Int.Cl. H04N 5/78
G11B 20/10
H04N 5/92

(21)Application number : 09-351569

(22)Date of filing : 19.12.1997

(71)Applicant : SONY CORP

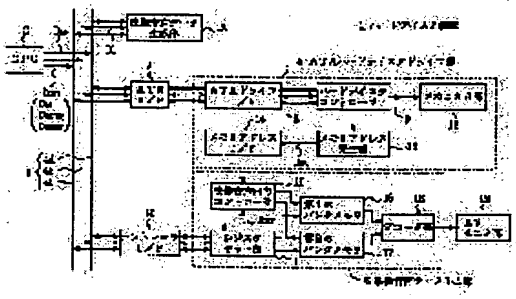
(72)Inventor : OKADA SHUNJI

## (54) DATA PROCESSING METHOD AND DATA PROCESSOR

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To improve a transfer rate by designating a first address in a first storage means to store transmitted video data for every frame, designating the second address based on the first address to store video data for every frame and reading video data from the second storage means for every frame by means of the synchronization with a writing timing to display it.

SOLUTION: CPU 2 designates the address corresponding to address data DAD and, after that, generates the addresses corresponding to a first bank memory and the second bank memory 17 in a video voice data output part 6 based on the address. The generated addresses are alternately designated, audiovideo data D1 is written in one of the first bank memory 16 of the second one 17 by frame unit, audiovideo data D1 is read from the other one by frame unit and it is displayed on the screen of an AV monitor part 19. Thus, screen display is enabled by synchronizing with the timing by which audiovideo data D1 is written on a hard disk.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's

decision of rejection]
[Date of extinction of right]

(19)日本国特許庁（ＪＰ）　(12)**公開特許公報（Ａ）**　(11)特許出願公開番号

**特開平11－187342**

(43)公開日　平成11年(1999)７月９日

| (51)Int.Cl.[6] | 識別記号 | ＦＩ | |
|---|---|---|---|
| Ｈ０４Ｎ　5/78 | | Ｈ０４Ｎ　5/78 | Ｂ |
| Ｇ１１Ｂ　20/10 | | Ｇ１１Ｂ　20/10 | Ｅ |
| Ｈ０４Ｎ　5/92 | | Ｈ０４Ｎ　5/92 | Ｈ |

審査請求　未請求　請求項の数４　ＯＬ　（全 12 頁）

(21)出願番号　特願平9－351569

(22)出願日　平成９年(1997)12月19日

(71)出願人　000002185
ソニー株式会社
東京都品川区北品川６丁目７番35号

(72)発明者　岡田　俊二
東京都品川区北品川６丁目７番35号ソニー株式会社内

(74)代理人　弁理士　田辺　恵基

(54)【発明の名称】　データ処理方法及びデータ処理装置

(57)【要約】
【課題】本発明は、転送レートを格段と向上し得るデータ処理方法及びデータ処理装置を実現しようとするものである。
【解決手段】外部から供給される映像データを第１の記憶手段に順次第１のアドレスを指定してフレーム毎に記憶した後、第１の記憶手段に指定された第１のアドレスに基づいて第２の記憶手段に対応する第２のアドレスを生成し、第２の記憶手段に第２のアドレスを指定して映像データをフレーム毎に記憶する。続いて記録媒体に書き込むタイミングに同期して、第２の記憶手段から映像データをフレーム毎に読み出して画面表示することにより、映像データをフレーム毎に記録媒体に書き込むタイミングに同期して、当該書き込んだ映像データをフレーム毎にリアルタイムで画面表示することができ、かくして転送レートを格段と向上し得るデータ処理方法及びデータ処理装置を実現することができる。

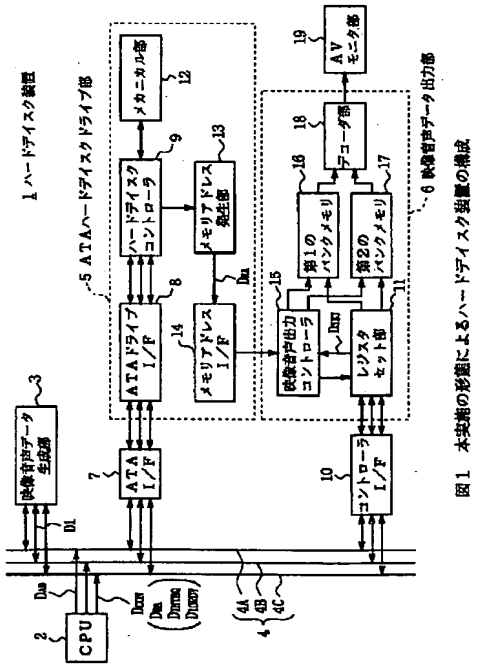



図１　本実施の形態によるハードディスク装置の構成

1

【特許請求の範囲】

【請求項１】外部から供給される映像データを第１の記憶手段に順次第１のアドレスを指定してフレーム毎に記憶する第１のステツプと、

上記第１の記憶手段に指定された上記第１のアドレスに基づいて第２の記憶手段に対応する第２のアドレスを生成する第２のステツプと、

上記第２の記憶手段に上記第２のアドレスを指定して上記映像データを上記フレーム毎に記憶する第３のステツプと、

上記記録媒体に書き込むタイミングに同期して、上記第２の記憶手段から上記映像データを上記フレーム毎に読み出して画面表示する第４のステツプとを具えることを特徴とするデータ処理方法。

【請求項２】上記第２のステツプでは、上記第２の記憶手段は第１及び第２のバンクメモリを有し、

上記第３及び第４のステツプでは、上記第２のアドレスを上記第１又は第２のバンクメモリに交互に指定して、上記第１又は第２のバンクメモリのうち一方に上記映像データを上記フレーム毎に記憶すると共に、他方から上記映像データを上記フレーム毎に読み出して画面表示することを特徴とする請求項１に記載のデータ処理方法。

【請求項３】外部から供給される映像データを第１の記憶手段に順次第１のアドレスを指定してフレーム毎に記憶する第１の記憶制御手段と、

上記第１の記憶制御手段によつて指定された上記第１のアドレスに基づいて第２の記憶手段に対応する第２のアドレスを生成するアドレス生成手段と、

上記第２の記憶手段に上記アドレス生成手段によつて生成された上記第２のアドレスを指定して上記映像データを上記フレーム毎に記憶する第２の記憶制御手段と、

上記第１の記憶手段から上記映像データを上記フレーム毎に読み出して記録媒体に書き込む書込手段と、

上記書込手段が上記記録媒体に書き込むタイミングに同期して、上記第２の記憶手段から上記映像データを上記フレーム毎に読み出して画面表示する表示手段とを具えることを特徴とするデータ処理装置。

【請求項４】上記第２の記憶手段は、第１及び第２のバンクメモリを有し、

上記第２の記憶制御手段は、上記アドレス生成手段によつて生成された上記第２のアドレスを上記第１又は第２のバンクメモリに交互に指定して、上記第１又は第２のバンクメモリのうち一方に上記映像データを上記フレーム毎に書き込むと共に、他方から上記映像データを上記フレーム毎に読み出して上記表示手段に表示することを特徴とする請求項３に記載のデータ処理装置。

【発明の詳細な説明】

【０００１】

【目次】以下の順序で本発明を説明する。

【０００２】発明の属する技術分野

2

従来の技術

発明が解決しようとする課題

課題を解決するための手段

発明の実施の形態

（１）ハードディスク装置の全体構成（図１～図４）

（２）データ書込み処理手順（図５）

（３）本実施の形態の動作及び効果

（４）他の実施の形態（図６～図７）

発明の効果

【０００３】

【発明の属する技術分野】本発明はデータ処理方法及びデータ処理装置に関し、例えば映像音声データの書込み及び読出しを行うハードディスク装置に適用して好適なものである。

【０００４】

【従来の技術】従来、この種のハードディスク装置として、複数のハードディスクを同軸中心上に高速回転させながら、複数の可動アームの先端に取り付けられた磁気ヘツドをそれぞれハードディスクの一面又は他面に対応させて、当該各ハードディスクの両面上にそれぞれ映像音声データを必要に応じてデータ圧縮して記録するようにしたものが用いられている。

【０００５】これら各ハードディスクの両面にはそれぞれ同心円状にトラツクが形成され、最外周から最内周に向かつてトラツク番号が割り当てられている。さらに各トラツクは、所定のデータ長を単位とするセクタに分割され、当該各セクタにはセクタ番号としての論理ブロツクアドレス（ＬＢＡ）が割り当てられている。

【０００６】このハードディスク装置において、ＣＰＵは、所定のハードディスクの各セクタ毎に割り当てられた論理ブロツクアドレスに応じてデイスクドライブ内に設けられたデータレジスタを指定すると共に、当該各セクタのセクタ転送回数を表すセクタカウント数をデータレジスタに設定する。

【０００７】続いてＣＰＵは、複数のセクタからなる一連の映像音声データを１映像音声データブロツク毎の、例えば１フレーム毎に順次バンク切替方式の各バツフアメモリに交互にＦＩＦＯ（First In First Out）の順で各データブロツクを書き込んだ後、デイスクドライブ内のデータレジスタに対して順次アドレス指定しながら映像音声データを１フレーム毎に書き込むようになされている。

【０００８】この後、ＣＰＵは、バツフアメモリから読み出した映像音声データを、映像音声出力回路に内蔵されたメモリに対して順次アドレス指定しながら１フレーム毎に書き込んだ後、必要に応じて当該メモリから読み出して外部接続されたモニタ装置に出力するようになされている。

【０００９】

【発明が解決しようとする課題】ところで、バツフアメ

モリに格納された一連の映像音声データをディスクドライブ及び映像音声出力回路の両方に同時にデータ転送する場合、ＣＰＵは、ディスクドライブ内のデータレジスタ及び映像音声出力回路内のメモリに対して同一のアドレスを直接指定することができず、互いに異なるアドレスを順次指定しながらそれぞれ映像音声データをフレーム単位で転送しなければならなかつた。

【００１０】またＣＰＵは、ディスクドライブに対してデータ転送を開始する前に当該ディスクドライブ内のデータレジスタ以外の種々のレジスタを設定する場合、当該レジスタの設定値が確定するまでの処理時間が毎回約100～300〔ns〕ずつかかつていた。さらにＣＰＵは、ディスクドライブに対してデータ転送を終了した後にデータ割り込みの処理を複数回行うと、その度に約５～10〔μｓ〕前後の処理時間がかかつていた。

【００１１】このため一連の映像音声データを連続してデータ転送する場合には、上述したレジスタ設定及び割込み処理が行われることを考慮して、当該映像音声データを各フレーム単位毎に所定の時間以内（例えば 128〔kbyte〕を33〔ms〕以内、また別の例では 512〔kbyte〕を 0.5〔ms〕以内）に転送させるようになされていた。

【００１２】従つてＣＰＵは、ディスクドライブに対して一旦データ転送を開始させると、途中で停止することなく各フレーム単位毎に映像音声データをデータレジスタに転送しなければならず、この後に映像音声出力回路に対して各フレーム単位の映像音声データをメモリに転送しなければならなかつた。この結果、ディスクドライブ及び映像音声データ出力回路に対するデータ転送時間がそれぞれ長くかかるという問題があつた。

【００１３】さらにＣＰＵは、ディスクドライブに対してデータ転送する際に、ディスクドライブ内でリトライ（再書込み）動作、ハードディスク上のトラツク間ジヤンプ又はセクタ間ジヤンプ等の切換え動作等が行われた場合、当該各動作時にはディスクドライブからデータ転送を行う際の入出力可能状態信号$D_{IORDY}$を利用してその信号を一時的に停止するなどの、ＡＴＡ標準方式に記載されている、ＣＰＵからのアクセス処理を一時的に待たせるためのアクセス待ち要求信号が発せられる。以上のこれらの結果、ＣＰＵは、ディスクドライブに対して時間的に不連続なデータ転送を行うこととなり、このためリアルタイム処理を行うためにはハードディスクでは通常のデータ転送レートよりも高速なデータ転送レートで行い、他方、映像音声出力回路では別処理により連続したデータ転送を行わなければならなかつた。

【００１４】このことはディスクドライブに対するデータ転送をリアルタイムではなく別時間で処理していることとなり、ＣＰＵはディスクドライブに対するデータ転送を確実に行うことができたか否かをリアルタイムで判断し難いという問題があつた。



【００１５】本発明は以上の点を考慮してなされたもので、転送レートを格段と向上し得るデータ処理方法及びデータ処理装置を提案しようとするものである。

【００１６】

【課題を解決するための手段】かかる課題を解決するため本発明においては、外部から供給される映像データを第１の記憶手段に順次第１のアドレスを指定してフレーム毎に記憶する第１のステツプと、第１の記憶手段に指定された第１のアドレスに基づいて第２の記憶手段に対応する第２のアドレスを生成する第２のステツプと、第２の記憶手段に第２のアドレスを指定して映像データをフレーム毎に記憶する第３のステツプと、記録媒体に書き込むタイミングに同期して、第２の記憶手段から映像データをフレーム毎に読み出して画面表示する第４のステツプとを設けるようにした。

【００１７】この結果、映像データをフレーム毎に記録媒体に書き込むタイミングに同期して、当該書き込んだ映像データをフレーム毎にリアルタイムで画面表示することができる。

【００１８】また本発明においては、外部から供給される映像データを第１の記憶手段に順次第１のアドレスを指定してフレーム毎に記憶する第１の記憶制御手段と、第１の記憶制御手段によつて指定された第１のアドレスに基づいて第２の記憶手段に対応する第２のアドレスを生成するアドレス生成手段と、第２の記憶手段にアドレス生成手段によつて生成された第２のアドレスを指定して映像データをフレーム毎に記憶する第２の記憶制御手段と、第１の記憶手段から映像データをフレーム毎に読み出して記録媒体に書き込む書込手段と、書込手段が記録媒体に書き込むタイミングに同期して、第２の記憶手段から映像データをフレーム毎に読み出して画面表示する表示手段とを設けるようにした。

【００１９】この結果、映像データをフレーム毎に記録媒体に書き込むタイミングに同期して、当該書き込んだ映像データをフレーム毎にリアルタイムで画面表示することができる。

【００２０】

【発明の実施の形態】以下図面について、本発明の一実施の形態を詳述する。

【００２１】（１）ハードディスク装置の全体構成

図１において１は全体としてＩＤＥ（intelligent drive electronics ）インタフエイスの標準規格ＡＴＡ（ＡＴ attachment ）方式からなるハードディスク装置を示し、ＣＰＵ２によつて映像音声データ生成部３から順次供給される映像音声データＤ１をホストバス４を介してＡＴＡハードディスクドライブ部５及び映像音声データ出力部６にそれぞれデータ転送するようになされている。

【００２２】ホストバス４及びＡＴＡハードディスクドライブ部５間にはＡＴＡインタフエイス部７が設けら

れ、ＣＰＵ２及び映像音声データ生成部３から供給される種々のデータをＡＴＡハードデイスクドライブ部５内のＡＴＡドライブインタフエイス部８を介してハードデイスクコントローラ９に与えるようになされている。

【００２３】またホストバス４及び映像音声データ出力部６間にはコントローラインタフエイス部１０が設けられ、ＣＰＵ２及び映像音声データ生成部３から供給される種々のデータを映像音声データ出力部６内のレジスタセツト部１１に与えるようになされている。

【００２４】このホストバス４は、アドレスバス４Ａ、データバス４Ｂ及びコントロールバス４Ｃからなる。このうちアドレスバス４Ａは、ＣＰＵ２から送出される種々のレジスタのアドレスを指定するためのアドレスデータ$D_{AD}$をＡＴＡインタフエイス部７及びコントローラインタフエイス部１０に与えるためのバスである。

【００２５】またデータバス４Ｂは、映像音声データ生成部３から供給される映像音声データＤ１をＡＴＡインタフエイス部７及びコントローラインタフエイス部１０に与えるためのバスである。

【００２６】さらにコントロールバス４Ｃは、ＣＰＵ２から送出されるＡＴＡハードデイスクドライブ部５内の各レジスタに対するデータ転送を制御するためのコントロールデータ$D_{CON}$をＡＴＡインタフエイス部７に与えると共に、当該データ転送のタイミングが不連続となる場合にＡＴＡハードデイスクドライブ部５がデータ転送を一時的に停止するためにウエイト信号$D_{WA}$をＣＰＵ２に対して送出するためのバスである。なおこのコントロールバス４Ｃは、ＡＴＡハードデイスクドライブ部５内の各レジスタに対するデータ転送が終了したときに当該ＡＴＡハードデイスクドライブ部５から割込み処理要求信号$D_{INTRQ}$をＣＰＵ２に送出すると共に、当該データ転送の際にアクセス可能な状態であるときＡＴＡインタフエイス部７及びコントローラインタフエイス部１０から入出力可能状態信号$D_{IORDY}$をＣＰＵ２に送出するためのバスでもある。

【００２７】ここでＡＴＡハードデイスクドライブ部５内のハードデイスクコントローラ９は、コマンドブロツクレジスタＲＡ及びコントロールブロツクレジスタＲＢを有し、当該各レジスタＲＡ、ＲＢをＣＰＵ２から供給されたアドレスデータ$D_{AD}$に基づいてメカニカル部１２内の所定のハードデイスク（図示せず）の各セクタ毎に割り当てられたアドレスに応じて指定する。

【００２８】このときＡＴＡインタフエイス部７は、ＣＰＵ２からアドレスバス４Ａを介して供給されるアドレスデータ$D_{AD}$に所定のアドレス変換処理を施すことにより、ハードデイスクコントローラ９内のコマンドブロツクレジスタＲＡ及びコントロールブロツクレジスタＲＢに対してアドレスデータ$D_{AD}$に応じたアドレスを指定し得るようになされている。

【００２９】具体的にはアドレスデータ$D_{AD}$は、図２（Ａ）に示すように、それぞれ16進法表記の32ビツトで表された複数のアドレス$A_0$～$A_{10}$から構成される。これら複数のアドレス$A_1$～$A_{10}$は、ＡＴＡインタフエイス部７を介してコマンドブロツクレジスタＲＡ及びコントロールブロツクレジスタＲＢに対応するアドレスに変換される。

【００３０】図２（Ｂ）に変換後のアドレスを示し、１ビツトの「ＣＳ０－」及び「ＣＳ１－」と３ビツトの「ＤＡ（デバイスアドレス）」とによつて表され、このうち「ＣＳ０－」及び「ＣＳ１－」は共に複数のレジスタの中から設定対象となるレジスタを選択するためのアドレスである。実際にアドレスデータ$D_{AD}$に基づく複数のアドレス$A_1$～$A_{10}$のうち、アドレス$A_1$～$A_8$は「ＣＳ０－」が値「０」でかつ「ＣＳ１－」が値「１」を表し、このときコマンドブロツクレジスタＲＡが選択される。またアドレス$A_9$及び$A_{10}$は「ＣＳ０－」が値「１」でかつ「ＣＳ１－」が値「０」を表し、このときコントロールブロツクレジスタＲＢが選択される。

【００３１】また「ＤＡ」は16進法表記の３ビツトで表された「０ｈ」から「７ｈ」までの８種類のデバイスアドレスを示し、これらのデバイスアドレスに対応してコマンドブロツクレジスタＲＡ又はコントロールブロツクレジスタＲＢを構成する各レジスタの種類が選択される。

【００３２】このコマンドブロツクレジスタＲＡには、データレジスタ$R_1$、エラー／フイーチヤレジスタ$R_2$、セクタカウントレジスタ$R_3$、論理ブロツクアドレスレジスタ$R_4$及びステータス／コマンドレジスタ$R_5$があり、コントロールブロツクレジスタＲＢには、アルタネートステータス／デバイスコントロールレジスタ$R_6$及び不使用レジスタ$R_7$がある。データレジスタ$R_1$がワード単位で書込み又は読出し可能であるのに対して他のレジスタ$R_2$～$R_7$はバイトレジスタ単位で書込み又は読出し可能である。

【００３３】かくしてアドレスデータ$D_{AD}$に基づく複数のアドレス$A_0$～$A_{10}$は、コマンドブロツクレジスタＲＡ及びコントロールブロツクレジスタＲＢを構成する各レジスタ$R_1$～$R_7$に応じたアドレスに変換される。

【００３４】メカニカル部１２（図１）は、ハードデイスクコントローラ９の制御のもと、複数のハードデイスク（図示せず）を同軸中心上に高速回転させながら、複数の可動アーム（図示せず）の先端に取り付けられた磁気ヘツドをそれぞれハードデイスクの一面又は他面に対応させて、当該各ハードデイスクの両面上に対してそれぞれ映像音声データＤ１の書込み又は読出しを行い得るようになされている。

【００３５】図３において、ハードデイスクコントローラ９は、コマンドブロツクレジスタＲＡにおけるセクタカウントレジスタ$R_3$の全てのセクタカウント数とステータス／コマンドレジスタ$R_5$のコマンドコードをメモ

リアドレス発生部１３内のコマンドコード部１３Ａ、データ書込みカウンタ１３Ｂ及びセクタカウンタ１３Ｃに与える。

【００３６】これによりコマンドコード部１３Ａは、セクタカウントレジスタR₃のセクタカウント数とステータス／コマンドレジスタR₇の書込みコマンドコードを判断し、書込み系コマンドであるコマンドコード（例えばWRITE SECTORS(30h)、WRITE DMA(CAh)等）の書込みを検出してメモリアドレス発生部１３全体を動作可能状態に設定する。

【００３７】またデータ書込みカウンタ１３Ｂは、セクタカウントレジスタR₃のセクタカウント数とステータス／コマンドレジスタR₇に指定された各論理ブロックアドレスに応じた各論理セクタ内のデータに対応するアドレスをワード単位で順次生成する。セクタカウンタ１３Ｃは、データ書込みカウンタ１３Ｂにおいて先読みしたカウンタの桁上げ動作の回数を検出し、又はセクタカウントレジスタR₃の減算カウント動作の回数を検出して、その動作回数をセクタ単位（512〔byte〕単位）で加算してなるアドレスを順次生成する。

【００３８】メモリアドレス合成部１３Ｄは、データ書込みカウンタ１３Ｂ及びセクタカウンタ１３Ｃにおいてそれぞれカウントアップしてなる出力を受け、これらのアドレスを加算してメモリアドレスデータ$D_{MA}$としてメモリアドレスインタフェイス１４を介して映像音声データ出力部６内の映像音声出力コントローラ１５に与える。

【００３９】なおメモリアドレス発生部１３は、メモリアドレス合成部１３Ｄから連続する１ブロック単位の画像音声データのメモリアドレスデータ$D_{MA}$が映像音声出力コントローラ１５に送出された後、コマンドレジスタＲＡへのデータ書込み状態を検出し、当該検出結果に応じてデータ書込みカウンタ１３Ｂ及びセクタカウンタ１３Ｃをクリアして再度アドレスカウントを行う。

【００４０】あるいはここでＭＰＥＧ２規格に基づく映像音声データにおいて、最初の数分の一部分だけにＩピクチャデータと音声データとを集合させて、残りをＰピクチャデータ及びＢピクチャデータの順に並べ替えたディスク用可変長サイズデータの場合であつて、最初の数分の一部分だけ書き込んで読み出したい場合には、必要に応じて映像音声データ出力部６内の第１又は第２のバンクメモリ１６、１７を所定数のバーテイシヨンに分割した後、そのうち最初から数個目のバーテイシヨンを順次指定したメモリアドレスに書き込むことにより、連続する映像音声データＤ１を１画像ブロック単位内で第１又は第２のバンクメモリ１６、１７に書き込むようにする。

【００４１】このときＡＶメモリバーテイシヨンカウンタ１３Ｅは、データ書込みカウンタ１３Ｂ及びセクタカウンタ１３Ｃから得られる出力の合成結果が所定数のバーテイシヨンのうち最初から数個目のバーテイシヨンのみに相当する範囲でアドレスを生成した後、クリアリセットして当該アドレス生成を停止させてハードディスクコントローラ９のデータ転送を終了する。なおこの場合、ハードディスクコントローラ９は、セクタカウントレジスタR₃の所定回数のセクタカウント数が転送終了したらクリアリセットするようにしても良い。

【００４２】このようにメモリアドレス発生部１３は、ＣＰＵ２から送出されるアドレスデータ$D_{AD}$に基づくアドレスに応じてハードディスクコントローラ９内の所定のレジスタR₃及びR₇を順次指定した後、当該各指定したアドレスに基づいて上述したメモリアドレスデータ$D_{MA}$を順次ワード単位で生成した後、これを映像音声出力コントローラ１５に供給する。

【００４３】また映像音声データ出力部６内のレジスタセット部１１は、ＣＰＵ２からホストバス４及びコントローラインタフエイス部１０を順次介して送出されるアドレスデータ$D_{AD}$及びコントロールデータ$D_{CON}$に基づいて、映像音声出力コントローラ１５に対してデータ転送が可能な状態にセットされたか否かをセット状態データ$D_{SET}$を送出する。

【００４４】映像音声出力コントローラ１５は、セット状態データ$D_{SET}$がデータ転送が可能な状態であることを表すとき、順次ワード単位で供給されるメモリアドレスデータ$D_{MA}$を第１のバンクメモリ１６又は第２のバンクメモリ１７に交互に送出し、第１のバンクメモリ１６又は第２のバンクメモリ１７をそれぞれメモリアドレスデータ$D_{MA}$に基づくメモリアドレスに応じて順次指定する。

【００４５】因みに図４（Ａ）に示すように、本実施の形態の場合にはメモリアドレスデータ$D_{MA}$の１回に転送できる最大の転送データ数は 128〔kbyte〕である。すなわちセクタカウントレジスタR₃は８ビット幅であるため、８ビット幅のセクタカウントレジスタR₃の設定最大値は256 回のセクタ転送回数の設定値となる。従つてハードディスクコントローラ９の１セクタのデータは、１ワード＝２〔byte〕の２５６回のワードデータ転送による 512〔byte〕であるため、メモリアドレスデータ$D_{MA}$は最大 128〔kbyte〕（256 回× 512〔byte〕）のデータサイズを設定可能な１転送ブロック単位として第１のバンクメモリ１６又は第２のバンクメモリ１７に転送される。なお図４（Ｂ）に示すように、１フレーム（１画像ブロック）が 512〔kbyte〕からなる場合、第１のバンクメモリ１６又は第２のバンクメモリ１７から順次交互に繰り返し読み出される 128〔kbyte〕毎の映像音声データＤ１が４倍集められて１画像ブロックを形成するようになされている。

【００４６】これにより第１のバンクメモリ１６又は第２のバンクメモリ１７には、レジスタセット部１１を介して供給される映像音声データＤ１が順次指定されたメ

モリアドレスに対応してフレーム単位で交互に書き込まれる。このとき第１のバンクメモリ１６又は第２のバンクメモリ１７のうち一方のメモリに１フレーム分の映像音声データＤ１を書き込んでいる間に、他方のメモリから既に書き込まれた１フレーム分の映像音声データＤ１を読み出してデコーダ部１８に送出する。

【００４７】デコーダ部１８は、第１のバンクメモリ１６又は第１のバンクメモリ１７からフレーム毎に交互に与えられる映像音声データＤ１をデコードした後、順次入力されたフレーム毎にＡＶモニタ部１９に送出する。かくしてＡＶモニタ部１９では、映像音声データＤ１に基づく映像及び音声が表示及び放音される。

【００４８】これに対して、映像音声データ出力部６のみを単独に使い、ハードデイスク５に映像音声データを書き込む制御を行わない場合には、映像音声出力コントローラ１５は、レジスタセツト部１１から与えられるセツト状態データ$D_{SET}$がデータ転送が不可能な状態であることを表すとき、ＣＰＵ２はＡＴＡハードデイスクドライブ部５に対して映像音声データＤ１を供給することなく、ＣＰＵ２がコントローラインタフエイス部１０及びレジスタセツト部１１を介して直接的に第１のバンクメモリ１６又は第２のバンクメモリ１７に対してワード単位で交互にメモリアドレスを順次指定して、当該指定されたメモリアドレスに対応させて映像音声データＤ１をフレーム毎に交互に書き込む。

【００４９】この後上述の場合と同様に、第１のバンクメモリ１６又は第２のバンクメモリ１７からフレーム毎に交互に供給される映像音声データＤ１がデコーダ部１８に与えられ、当該デコーダ部１８においてデコードされた後、順次入力されたフレーム毎にＡＶモニタ部１９に送出される。

【００５０】（２）データ書込み処理手順

ＣＰＵ２は図５に示すようなデータ書込み処理手順を実行することによつて、データ書込み時にＡＴＡハードデイスクドライブ部５内のハードデイスクコントローラ９に映像音声データＤ１Ａを転送すると共に、当該転送した映像音声データＤ１をＡＶモニタ部１９にリアルタイムで出力する。

【００５１】すなわちＣＰＵ２は、まずハードデイスクコントローラ９内のコントロールブロツクレジスタＲＢのうちアルタネートステータス／デバイスコントロールレジスタＲ。にデバイス選択コードを設定することにより（ステツプＳＰ１）、ＡＴＡハードデイスクドライブ部５内のメカニカル部１２に収納されているデバイス０、デバイス１など複数種類のデバイス選択コード設定機能を有するハードデイスクドライブの中から当該デバイス選択コードに対応するハードデイスクを選択する。

【００５２】続いてハードデイスクコントローラ９は、ステータス／コマンドレジスタR，内のＢＳＹ（ビジービツト）及びＤＲＱ（データリクエストビツト）の値を共に「０」に設定した後、ＣＰＵ２に対して入出力可能状態信号$D_{IORDY}$を送出する（ステツプＳＰ２）。因みにＢＳＹは値「０」のときステータスコードの設定処理が終了したことを表し、ＤＲＱは値「０」のときステータス／コマンドスレジスタR，に対してホストＣＰＵのデータ転送要求への対応準備ができていないことを表す。また、入出力可能状態信号$D_{IORDY}$は、データ読出し信号（ＩＯＲ－）、データ書込み信号（ＩＯＷ－）の発生期間中はアクテイブである必要があり、またデイスクドライブ内部でデータ転送が滞つたときには不活性となつてホストＣＰＵに対してアクセスウエイト信号を論理的に発生するのに使用される。

【００５３】ＣＰＵ２は、ハードデイスクコントローラ９内のステータス／コマンドレジスタR，あるいは同一内容をもつアルタネートステータスレジスタＲ６をループ処理により繰返し読み出し処理を行い、書き込まれたステータスコード、ＢＳＹ＝０、ＤＲＱ＝０を確認した後（ステツプＳＰ３）、転送予定の全てのセクタカウンタ数をセクタカウントレジスタR，に設定すると共に（ステツプＳＰ４）、当該セクタ単位で順次論理ブロツクアドレスを指定して論理ブロツクアドレスレジスタR，に設定する（ステツプＳＰ５）。これによりコマンドブロツクレジスタＲＡ及びコントロールブロツクレジスタＲＢは書込み動作状態に設定される。

【００５４】続いてＣＰＵ２は、ステータス／コマンドレジスタR，に書込みコマンドコードを書き込むことより、コマンドブロツクレジスタＲＡ及びコントロールブロツクレジスタＲＢの各レジスタの値を設定した後（ステツプＳＰ６）、所定時間（例えばＡＴＡ標準規格では400〔ns〕）経過させて当該各レジスタの値を安定させる（ステツプＳＰ７）。これと共にハードデイスクコントローラ９は、ステータス／コマンドレジスタR，に書き込まれた書込みコマンドコードを検出することより、メモリアドレス発生部１３を動作可能状態に設定する。

【００５５】続いてハードデイスクコントローラ９は、ステータス／コマンドレジスタR，内のＢＳＹの値を「０」及びＤＲＱの値を共に「１」に設定した後、ＣＰＵ２に対して入出力可能状態信号$D_{IORDY}$を送出する（ステツプＳＰ９）。ＣＰＵ２は、ハードデイスクコントローラ９内のステータス／コマンドレジスタR，あるいは同一内容をもつアルタネートステータスレジスタＲ６をループ処理により繰返し読み出し処理を行い、レジスタに書き込まれたステータスコードをＢＳＹ＝０かつＤＲＱ＝１となるまで繰返し読み出す（ステツプＳＰ１０）。

【００５６】この後ＣＰＵ２は、ハードデイスクコントローラ９に対してデータの転送を開始し、まずハードデイスクコントローラ９に１セクタ単位で映像音声データＤ１を転送する（ステツプＳＰ１１）。ハードデイスクコントローラ９は、セクタカンウトレジスタR，のセク

タカウント数とステータス／コマンドレジスタR$_5$のコマンドコードに基づいて、１セクタのメモリアドレスデータD$_{MA}$を発生することにより（ステツプＳＰ１２）、映像音声出力データ部６はメモリアドレスデータD$_{MA}$に基づいてＣＰＵ２から供給される映像音声データＤ１の書込みを開始する（ステツプＳＰ１３）。

【００５７】ハードディスクコントローラ９は、ＣＰＵ２から１セクタ分の映像音声データＤ１が供給され終わつたことを確認すると、割込み処理要求信号D$_{INTRQ}$を発生してＣＰＵ２に送出する（ステツプＳＰ１４）。

【００５８】ＣＰＵ２は割込み処理要求信号D$_{INTRQ}$に基づいて、ハードディスクコントローラ９内のステータス／コマンドレジスタR$_5$に書き込まれた次のセクタに対応するステータスコードを読み出す（ステツプＳＰ１５）。これに応じてハードディスクコントローラ９が割込み処理要求信号D$_{INTRQ}$をクリアしたことを確認すると（ステツプＳＰ１４）、ステツプＳＰ１１～ＳＰ１３と同様のデータ書込み処理を行う。このようにＣＰＵ２は、順次セクタ毎にデータ転送を行うと共に、ハードディスクコントローラ９は映像音声出力データ部６にセクタ単位でメモリアドレスデータD$_{MA}$を送出し続ける。

【００５９】ハードディスクコントローラ９は、セクタカウントレジスタR$_3$に基づいて全セクタカウント数が終了したと判断したとき、ステータス／コマンドレジスタR$_5$内のＢＳＹ及びＤＲＱの値を共に「０」に設定する（ステツプＳＰ３０）。これによりハードディスクコントローラ９はメモリアドレスデータD$_{MA}$の発生を停止して、映像音声出力データ部６は映像音声データＤ１の書込みを終了する（ステツプＳＰ３１）。これと共にハードディスクコントローラ９は、割込み処理要求信号D$_{INTRQ}$を発生して（ステツプＳＰ３１）、これをＣＰＵ２に送出する（ステツプＳＰ３２）。

【００６０】ＣＰＵ２は割込み処理要求信号D$_{INTRQ}$を受けると、全データの転送終了を確認するためにハードディスクコントローラ９内のステータス／コマンドレジスタR$_5$に書き込まれたステータスコードの読み出しを行う（ステツプＳＰ３３）。これと共にハードディスクコントローラ９は、割込み処理要求信号D$_{INTRQ}$をクリアすることにより当該データ書込み処理手順を終了する。

【００６１】（３）本実施の形態の動作及び効果

以上の構成において、このハードディスク装置１では、ＣＰＵ２はＡＴＡハードディスクドライブ部５におけるハードディスクコントローラ９内の各レジスタに対してアドレスデータD$_{AD}$に応じたアドレスを指定すると共に、当該指定したアドレスに対応して映像音声データ生成部３から供給される映像音声データＤ１を書き込む。

【００６２】このときハードディスクコントローラ９は、各レジスタＲＡ、ＲＢに応じたアドレスデータD$_{AD}$をメモリアドレス発生部１３にワード単位で供給すると、メモリアドレス発生部１３は、当該アドレスデータD$_{AD}$に基づいて第１及び第２のバンクメモリ１６、１７に応じたメモリアドレスデータD$_{MA}$をワード単位で順次生成する。

【００６３】このように各レジスタＲＡ、ＲＢに応じたアドレスデータD$_{AD}$を第１及び第２のバンクメモリ１６、１７に応じたメモリアドレスデータD$_{MA}$に変換するのは、ハードディスクコントローラ９内の各レジスタＲＡ、ＲＢには、同一アドレス位置に映像音声データＤ１をセクタ単位で繰り返して書き込むのに対して、映像音声データ出力部６内の第１のバンクメモリ１６又は第２のバンクメモリ１７には、順次累積加算されて増加したアドレス位置に映像音声データＤ１をワード単位で書き込むからである。

【００６４】メモリアドレス発生部１３は、映像音声データ出力部６内の第１のバンクメモリ１６又は第２のバンクメモリ１７に対して交互にワード単位のメモリアドレスデータD$_{MA}$を送出する。これにより第１のバンクメモリ１６又は第２のバンクメモリ１７は、交互にメモリアドレスデータD$_{MA}$に応じたアドレスが指定されると共にフレーム単位で映像音声データＤ１が書き込まれる。

【００６５】これによりＣＰＵはハードディスクコントローラ９に対して映像音声データＤ１をデータ転送する際、当該データ転送のタイミングに同期して映像音声出力データ部６の第１のバンクメモリ１６又は第２のバンクメモリ１７に対してデータ転送することができる。

【００６６】さらに第１のバンクメモリ１６又は第２のバンクメモリ１７のうち一方のメモリにフレーム単位でデータを書き込むと共に他方のメモリからフレーム単位でデータを読み出してＡＶモニタ部１９に送出する動作を交互に繰り返すようにしたことにより、ディスクドライブに対する書込み処理とリアルタイムで映像音声データをモニタ表示することができる。

【００６７】以上の構成によれば、このハードディスク装置１では、ＣＰＵ２はハードディスクコントローラ９内の各レジスタＲＡ、ＲＢに対してアドレスデータD$_{AD}$に応じたアドレスを指定した後、当該アドレスに基づいて映像音声データ出力部６内の第１のバンクメモリ１６及び第２のバンクメモリ１７に対応するアドレスを生成し、当該生成されたアドレスを交互に指定して、第１のバンクメモリ１６又は第２のバンクメモリ１７のうち一方に映像音声データＤ１をフレーム単位で書き込むと共に、他方から映像音声データＤ１をフレーム単位で読み出してＡＶモニタ部１９に画面表示するようにしたことにより、映像音声データＤ１をメカニカル部１２内のハードディスクに書き込むタイミングに同期して、当該書き込んだ映像音声データＤ１をリアルタイムでＡＶモニタ部１９に表示することができ、かくして転送レートを格段と向上し得るハードディスク装置１を実現することができる。

【００６８】（４）他の実施の形態
なお上述の実施の形態においては、第２の記憶制御手段としての映像音声データ出力部６内の第１及び第２のバンクメモリ１６、１７に対して128〔kbyte〕毎にアドレス指定してデータ転送するようにした場合について述べたが、本発明はこれに限らず、第１及び第２のバンクメモリ１６、１７がそれぞれ所定数のパーテイシヨンに区切られており、当該各パーテイシヨンに順次メモリアドレスを指定して繰り返し書き込むようにしても良い。
【００６９】例えば図６（Ａ）に示すように16〔kbyte〕毎にアドレス指定してデータ転送する場合、第１又は第２のバンクメモリ１６、１７から読み出される16〔kbyte〕毎の映像音声データＤ１を所定数に分割して転送することにより１画像ブロツクを形成することができる（図６（Ｂ））。またこの場合、メモリアドレス発生部１３から出力されるメモリアドレスデータ$D_{MA}$に必要とされるアドレスビツト数を14ビツト（因みに実施の形態では19ビツト）に減らすことができる。
【００７０】また上述の実施の形態においては、ハードデイスク装置１によつて映像音声データＤ１をハードデイスクに書き込むと共に、表示手段としてのＡＶモニタ部１９に出力して画面表示する場合について述べたが、本発明はこれに限らず、映像音声データＤ１をハードデイスクから読み出す場合についても本発明は適用することができる。
【００７１】この場合、図５との対応部分に同一符号を付した図７に示すデータ読出し処理手順において、上述したステツプＳＰ７に続いて、ハードデイスクコントローラは、ステータス／コマンドレジスタR，内のＢＳＹの値を「０」及びＤＲＱの値を共に「１」に設定した後（ステツプＳＰ９）、ＣＰＵ２に対して割込み処理要求信号$D_{INTRQ}$を発生する（ステツプＳＰ４０）。ＣＰＵ２は割込み処理要求信号$D_{INTRQ}$を受けると、ハードデイスクコントローラ９内のステータス／コマンドレジスタR，に書き込まれたステータスコードを読み出す（ステツプＳＰ４１）。
【００７２】この後ハードデイスクコントローラ９は割込み処理要求信号$D_{INTRQ}$をクリアしたことを確認すると（ステツプＳＰ４０）、ＣＰＵ２はハードデイスクコントローラ９に対してデータの転送を開始し、ハードデイスクコントローラ９に１セクタ単位で映像音声データＤ１を転送する（ステツプＳＰ４２）。ハードデイスクコントローラ９は、セクタカンウトレジスタR，のセクタカウント数とステータス／コマンドレジスタR，のコマンドコードに基づいて、１セクタのメモリアドレスデータ$D_{MA}$を発生することにより（ステツプＳＰ４３）、映像音声出力データ部６はメモリアドレスデータ$D_{MA}$に基づいてＣＰＵ２から供給される映像音声データＤ１の書込みを開始する（ステツプＳＰ４４）。
【００７３】ハードデイスクコントローラ９は、ＣＰＵ２から１セクタ分の映像音声データＤ１が供給され終わつたことを確認すると、割込み処理要求信号$D_{INTRQ}$を発生してＣＰＵ２に送出する（ステツプＳＰ４５）。ＣＰＵ２は割込み処理要求信号$D_{INTRQ}$に基づいて、ハードデイスクコントローラ９内のステータス／コマンドレジスタR，に書き込まれた次のセクタに対応するステータスコードを読み出す（ステツプＳＰ４６）。これに応じてハードデイスクコントローラ９が割込み処理要求信号$D_{INTRQ}$をクリアしたことを確認すると（ステツプＳＰ４５）、ステツプＳＰ４２～ＳＰ４４と同様のデータ書込み処理を行う。このようにＣＰＵ２は、順次セクタ毎にデータ転送を行うと共に、ハードデイスクコントローラ９は映像音声出力データ部６にセクタ単位でメモリアドレスデータ$D_{MA}$を送出し続ける。
【００７４】ハードデイスクコントローラ９は、セクタカウントレジスタR，に基づいて全セクタカウント数が終了したと判断したとき、ステータス／コマンドレジスタR，内のＢＳＹ及びＤＲＱの値を共に「０」に設定し（ステツプＳＰ６０）、同じく全データ転送完了したと判断する。ＣＰＵ２はステータス／コマンドレジスタＲ５を読み出す（ステツプＳＰ６１）。これと共にハードデイスクコントローラ９は、メモリアドレスデータの発生を停止して、映像音声出力データ部６は映像音声データＤ１の書込みを終了すると共に（ステツプＳＰ６２）、ハードデイスクコントローラ９は当該データ読出し処理手順を終了する。
【００７５】このようにデータ読出し処理手順を実行することにより、ハードデイスク装置１によつて映像音声データＤ１をハードデイスクから読み出すと共に、ＡＶモニタ部１９に出力して画面表示することができる。
【００７６】さらに上述の実施の形態においては、各セクタ転送毎に割込み処理要求信号$D_{INTRQ}$の発生するＰＩＯ（プログラムＩ／Ｏ）転送について述べたが、本発明はこれに限らず、ＡＴＡ／ＡＴＡＰＩ標準に記載のＤＭＡ転送、Ｕｌｔｒａ　ＤＭＡ転送、さらにＡＴＡ／ＡＴＡＰＩ標準方式の将来の拡張方式にも適用することができる。
【００７７】さらに上述の実施の形態においては、第１の記憶制御手段としてのハードデイスクコントローラ９とアドレス生成手段としてのメモリアドレス発生部１３とを別体に設けた場合について述べたが、本発明はこれに限らず、ハードデイスクコントローラ９及びメモリアドレス発生部１３を一体に設けるようにしても良い。
【００７８】さらに上述の実施の形態においては、映像音声データＤ１を書き込む記録媒体としてハードデイスクを適用した場合について述べたが、本発明はこれに限らず、その他ＣＤ－ＲＯＭや磁気テープ等の種々のデバイスに広く適用することができる。すなわちデータ処理装置としてハードデイスク装置１以外の他の装置を適用し得る。

【００７９】

【発明の効果】上述のように本発明によれば、外部から供給される映像データを第１の記憶手段に順次第１のアドレスを指定してフレーム毎に記憶する第１のステツプと、第１の記憶手段に指定された第１のアドレスに基づいて第２の記憶手段に対応する第２のアドレスを生成する第２のステツプと、第２の記憶手段に第２のアドレスを指定して映像データをフレーム毎に記憶する第３のステツプと、記録媒体に書き込むタイミングに同期して、第２の記憶手段から映像データをフレーム毎に読み出して画面表示する第４のステツプとを設けたことにより、映像データをフレーム毎に記録媒体に書き込むタイミングに同期して、当該書き込んだ映像データをフレーム毎にリアルタイムで画面表示することができ、かくして転送レートを格段と向上し得るデータ処理方法を実現することができる。

【００８０】また本発明においては、外部から供給される映像データを第１の記憶手段に順次第１のアドレスを指定してフレーム毎に記憶する第１の記憶制御手段と、第１の記憶制御手段によつて指定された第１のアドレスに基づいて第２の記憶手段に対応する第２のアドレスを生成するアドレス生成手段と、第２の記憶手段にアドレス生成手段によつて生成された第２のアドレスを指定して映像データをフレーム毎に記憶する第２の記憶制御手段と、第１の記憶手段から映像データをフレーム毎に読み出して記録媒体に書き込む書込手段と、書込手段が記録媒体に書き込むタイミングに同期して、第２の記憶手段から映像データをフレーム毎に読み出して画面表示する表示手段とを設けたことにより、映像データをフレーム毎に記録媒体に書き込むタイミングに同期して、当該書き込んだ映像データをフレーム毎にリアルタイムで画面表示することができ、かくして転送レートを格段と向＊上し得るデータ処理装置を実現することができる。

【図面の簡単な説明】

【図１】本発明によるハードディスク装置の構成の一実施の形態を示すブロツク図である。

【図２】本発明によるＡＴＡインタフエイス部によるアドレス変換処理の説明に供する図表である。

【図３】本発明によるハードデイスクコントローラ及びメモリアドレス発生部の内部構成を示すブロツク図である。

【図４】本実施の形態による各バンクメモリへの書込み状態を示す略線図である。

【図５】本実施の形態によるデータ書込み処理手順を示すタイミングチヤートである。

【図６】他の実施の形態による各バンクメモリへの書込み状態を示す略線図である。

【図７】他の実施の形態によるデータ読出し処理手順を示すタイミングチヤートである。

【符号の説明】

１……ハードデイスク装置、２……ＣＰＵ、３……映像音声データ生成部、４Ａ……アドレスバス、４Ｂ……データバス、４Ｃ……コントロールバス、５……ＡＴＡハードデイスクドライブ部、６……映像音声データ出力部、７……ＡＴＡインタフエイス部、９……ハードデイスクコントローラ、１０……コントローラインタフエイス部、１１……レジスタセツト部、１２……メカニカル部、１３……メモリアドレス発生部、１５……映像音声出力コントローラ、１６……第１のバンクメモリ、１７……第２のバンクメモリ、１８……デコーダ部、１９……ＡＶモニタ部、ＲＡ……コマンドブロツクレジスタ、ＲＢ……コントロールブロツクレジスタ、Ｄ１……映像音声データ、$D_{AD}$……アドレスデータ、$D_{MA}$……メモリアドレスデータ。

【図２】

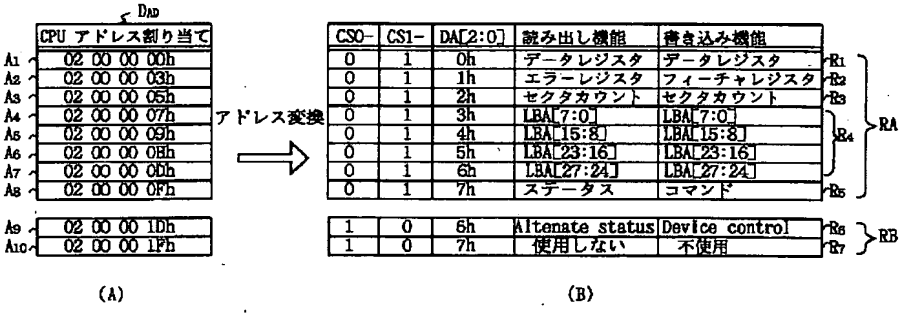



図２　ATAインタフェイス部によるアドレス変換処理

【図１】

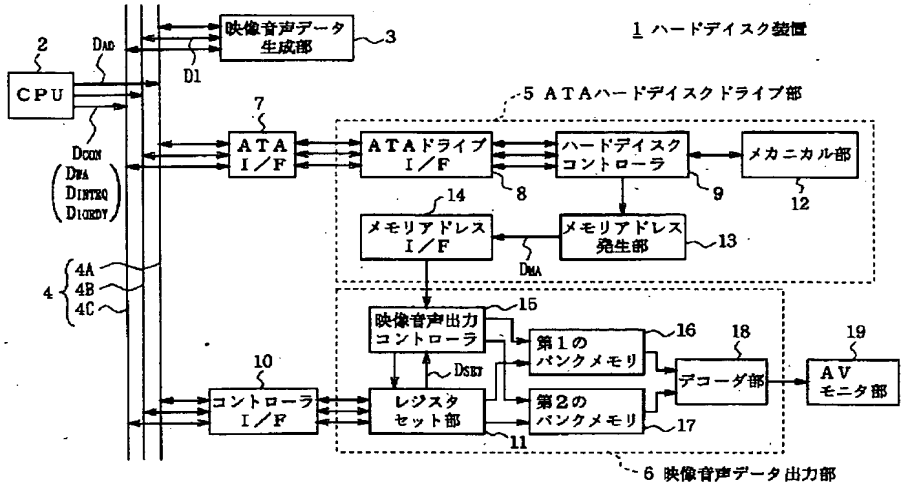



図１　本実施の形態によるハードディスク装置の構成

【図３】

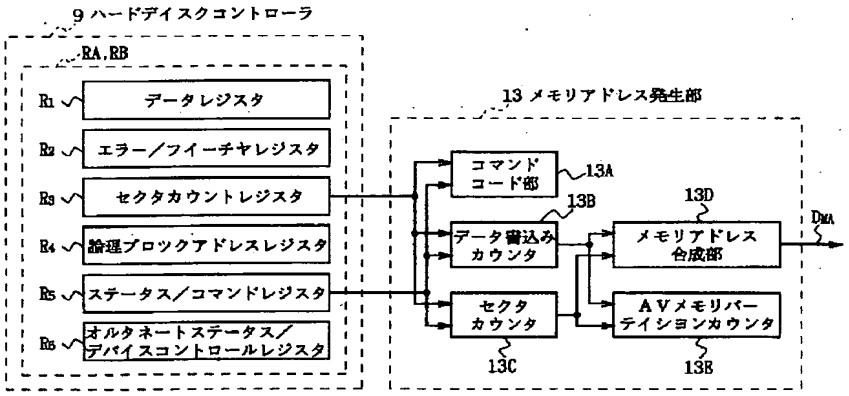



図３　ハードディスクコントローラ及びメモリアドレス発生部の内部構成

【図６】

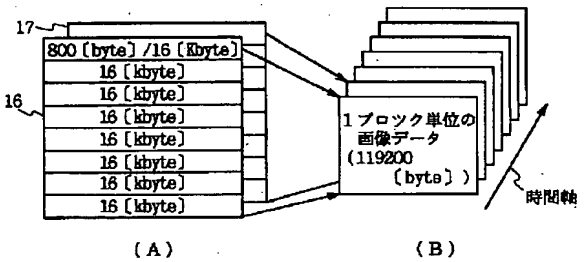



図６　他の実施の形態による各バンクメモリへの書き込み状態

【図４】

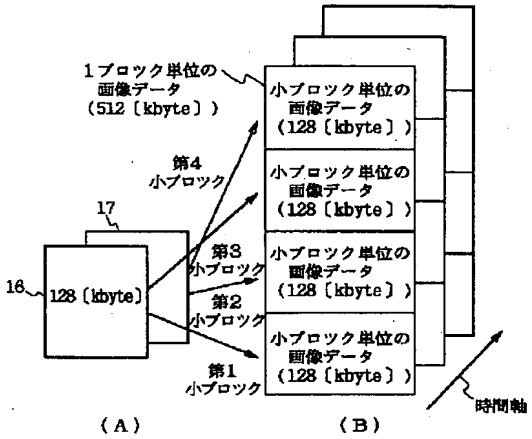



図４　本実施の形態による各バンクメモリへの書き込み状態

【図５】

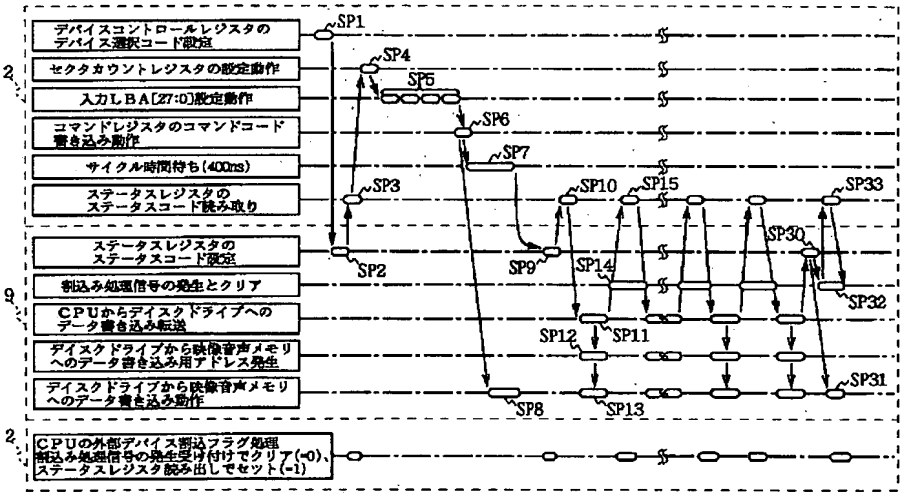



図５　本実施の形態によるデータ書き込み処理手順

【図７】

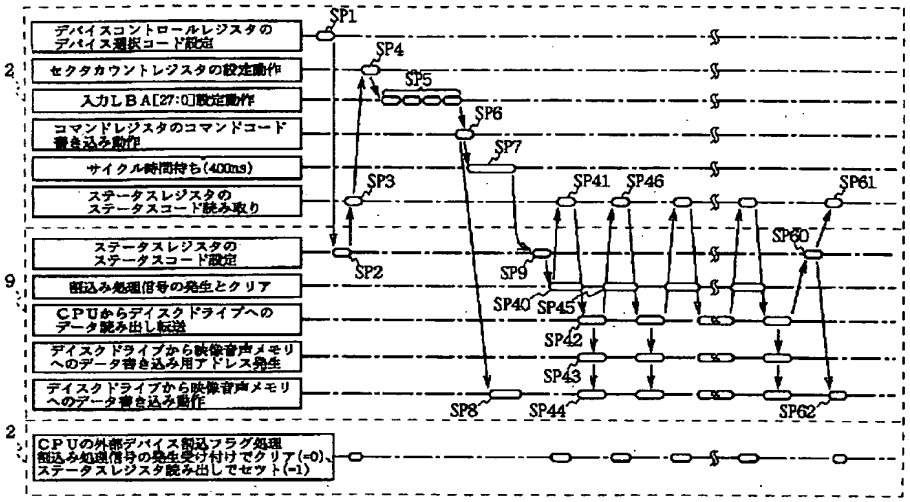



図７　他の実施の形態によるデータ読み出し処理手順

# PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : **11-187342**
(43)Date of publication of application : **09.07.1999**

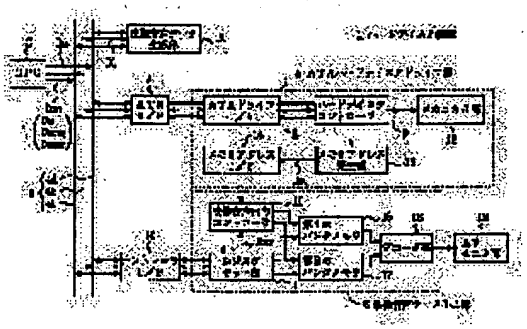
(51)Int.Cl. **H04N 5/78**
**G11B 20/10**
**H04N 5/92**

(21)Application number : **09-351569**
(22)Date of filing : **19.12.1997**

(71)Applicant : **SONY CORP**
(72)Inventor : **OKADA SHUNJI**

## (54) DATA PROCESSING METHOD AND DATA PROCESSOR

(57)Abstract:
PROBLEM TO BE SOLVED: To improve a transfer rate by designating a first address in a first storage means to store transmitted video data for every frame, designating the second address based on the first address to store video data for every frame and reading video data from the second storage means for every frame by means of the synchronization with a writing timing to display it.
SOLUTION: CPU 2 designates the address corresponding to address data DAD and, after that, generates the addresses corresponding to a first bank memory and the second bank memory 17 in a video voice data output part 6 based on the address. The generated addresses are alternately designated, audiovideo data D1 is written in one of the first bank memory 16 of the second one 17 by frame unit, audiovideo data D1 is read from the other one by frame unit and it is displayed on the screen of an AV monitor part 19. Thus, screen display is enabled by synchronizing with the timing by which audiovideo data D1 is written on a hard disk.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

* NOTICES *

**JPO and NCIPI are not responsible for any damages caused by the use of this translation.**

1.This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
2.**** shows the word which can not be translated.
3.In the drawings, any words are not translated.

---

CLAIMS

---

[Claim(s)]
[Claim 1] The 1st step which specifies the 1st address as the 1st storage means one by one, and memorizes the image data supplied for every frame from the outside, The 2nd step which generates the 2nd address corresponding to the 2nd storage means based on the 1st address of the above specified as the storage means of the above 1st, The 3rd step which specifies the 2nd address of the above as the storage means of the above 2nd, and memorizes the above-mentioned image data for every above-mentioned frame, The data-processing approach characterized by having the 4th step which reads and carries out a screen display of the above-mentioned image data for every above-mentioned frame from the storage means of the above 2nd synchronizing with the timing written in the above-mentioned record medium.
[Claim 2] At the 2nd step of the above, the storage means of the above 2nd has the 1st and 2nd bank memory. At the above 3rd and the 4th step While specifying the 2nd address of the above as the 1st or 2nd bank memory of the above by turns and memorizing the above-mentioned image data for every above-mentioned frame to one side among the 1st or 2nd bank memory of the above The data-processing approach according to claim 1 characterized by reading and carrying out a screen display of the above-mentioned image data for every above-mentioned frame from another side.
[Claim 3] The 1st storage control means which specifies the 1st address as the 1st storage means one by one, and memorizes the image data supplied for every frame from the outside, An address-generation means to generate the 2nd address corresponding to the 2nd storage means based on the 1st address of the above therefore specified as the storage control means of the above 1st, The 2nd storage control means which specifies the 2nd address of the above therefore generated at the above-mentioned address-generation means as the storage means of the above 2nd, and memorizes the above-mentioned image data for every above-mentioned frame, The write-in means which reads the above-mentioned image data from the storage means of the above 1st for every above-mentioned frame, and is written in a record medium, The data processor characterized by having a display means by which the above-mentioned write-in means reads and carries out a screen display of the above-mentioned image data for every above-mentioned frame from the storage means of the above 2nd synchronizing with the timing written in the above-mentioned record medium.
[Claim 4] The storage means of the above 2nd has the 1st and 2nd bank memory. The storage control means of the above 2nd While specifying by turns the 2nd address of the above therefore generated by the above-mentioned address-generation means as the 1st or 2nd bank memory of the above and writing the above-mentioned image data in one side for every above-mentioned frame among the 1st or 2nd bank memory of the above The data processor according to claim 3 characterized by what the above-mentioned image data are read from another side for every above-mentioned frame, and is displayed on the above-mentioned display means.

---

[Translation done.]

* NOTICES *

**JPO and NCIPI are not responsible for any damages caused by the use of this translation.**

1.This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
2.**** shows the word which can not be translated.
3.In the drawings, any words are not translated.

---

## DETAILED DESCRIPTION

---

[Detailed Description of the Invention]
[0001]
[Table of Contents] This invention is explained in order of the following.
[0002] The whole gestalt (1) hard disk drive unit configuration of operation of technical-problem The means for solving a technical problem invention which technical field Prior-art invention to which invention belongs tends to solve ( drawing 1 - drawing 4 )
(2) Data write-in procedure ( drawing 5 )
(3) Actuation of the gestalt of this operation, and the gestalt of operation of others [ effectiveness / (4) ] ( drawing 6 - drawing 7 )
Effect of the invention [0003]
[Field of the Invention] This invention is applied to the hard disk drive unit which performs the writing and read-out of image voice data, concerning the data-processing approach and a data processor, and is suitable.
[0004]
[Description of the Prior Art] the whole surface or the thing which boiled on the other hand, carries out the data compression of the image voice data by making it correspond if needed, respectively on both sides of each hard disk concerned, and was recorded of a hard disk is used, respectively in the magnetic head attached at the tip of two or more movable arms, carrying out high-speed rotation of two or more hard disks on a coaxial core as this kind of a hard disk drive unit conventionally.
[0005] A truck is formed in both sides of each [ these ] hard disk concentric circular, respectively, and ** or an intermediary track number is assigned to the most inner circumference from the outermost periphery. Furthermore, each truck is divided into the sector which makes a predetermined data length a unit, and the logic block address (LBA) as a sector number is assigned to each sector concerned.
[0006] In this hard disk drive unit, CPU sets the sector number of counts showing the count of a sector transfer of each sector concerned as a data register while specifying the data register prepared in the disk drive according to the logic block address assigned for every sector of a predetermined hard disk.
[0007] Then, CPU is made as [ write / for every frame / image voice data ], carrying out sequential addressing of a series of image voice data which consists of two or more sectors to the data register in a disk drive, after writing each data block in each buffer memory of a bank-switching method in order of FIFO (First In First Out) by turns one by one for every [ for every 1 image voice data block ] frame.
[0008] Then, CPU is made as [ output / to the monitoring device by which read from the memory concerned and external connection was made if needed ], after writing in for every frame, carrying out sequential addressing of the image voice data read from buffer memory to the memory in which it was built by the image voice output circuit.
[0009]
[Problem(s) to be Solved by the Invention] By the way, CPU is **** in ****, if image voice data is not transmitted per frame, respectively, carrying out sequential assignment of the address which cannot specify [ as opposed to / when carrying out data transfer of a series of image voice data stored in buffer

memory to both a disk drive and an image voice output circuit at coincidence / the data register in a disk drive, and the memory in an image voice output circuit ] the same address directly, but is mutually different.
[0010] Moreover, for CPU, the processing time when setting up various registers other than the data register in the disk drive concerned before starting data transfer to a disk drive, until the set point of the register concerned is decided is about 100-300 each time. It was once in every [ [ns] ]. Furthermore, when data interruption was processed two or more times after CPU ended data transfer to the disk drive, it required once the processing time before and behind about 5-10 [mus] for whenever [ the ].
[0011] For this reason, when data transfer of a series of image voice data was carried out continuously, in consideration of a register setup and interrupt processing which were mentioned above being performed, it was made as [ make / the image voice data concerned / transmit for every frame unit within predetermined time amount (for example, 128 [kbyte] less than 33 [ms] and another example 512 [kbyte] less than 0.5 [ms]) ].
[0012] Therefore, when data transfer is made to once start to a disk drive, CPU is **** in ****, if image voice data must be transmitted to a data register for every frame unit and image voice data of each frame unit is not transmitted to memory to an image voice output circuit next, without stopping on the way. Consequently, the problem of taking the data transfer time to a disk drive and an image voice data output circuit for a long time, respectively is ******.
[0013] In case data transfer of the CPU is carried out to a disk drive, furthermore, within a disk drive Retry (rewrite) actuation, When transfer operation, such as a jump between trucks on a hard disk or a jump between sectors, etc. is performed, Condition signal DIORDY at the time of performing data transfer from a disk drive at the time of each actuation concerned which can be outputted and inputted Use and the signal is stopped temporarily, The waiting demand signal for access for keeping the access processing from CPU waiting temporarily indicated by the ATA standard method is emitted. These above results, CPU is **** in ****, if it carries out with a data transfer rate more nearly high-speed than the usual data transfer rate and data transfer which continued by another processing in another side and an image voice output circuit is not performed in a hard disk, in order to perform discontinuous data transfer in time to a disk drive and to perform a real-time operation for this reason.
[0014] For this, the problem of being hard to judge on real time whether data transfer [ as opposed to / the data transfer to a disk drive will be processed not by real time but by another time amount, and / a disk drive in CPU ] having been performed certainly is ******.
[0015] This invention was made in consideration of the above point, and tends to propose the data-processing approach and data processor which may improve a transfer rate markedly.
[0016]
[Means for Solving the Problem] In order to solve this technical problem, it sets to this invention. The 1st step which specifies the 1st address as the 1st storage means one by one, and memorizes the image data supplied for every frame from the outside, The 2nd step which generates the 2nd address corresponding to the 2nd storage means based on the 1st address specified as the 1st storage means, The 3rd step which specifies the 2nd address as the 2nd storage means, and memorizes image data for every frame, and the 4th step which reads and carries out a screen display of the image data for every frame from the 2nd storage means synchronizing with the timing written in a record medium were prepared.
[0017] Consequently, synchronizing with the timing which writes image data in a record medium for every frame, a screen display of the written-in image data concerned can be carried out on real time for every frame.
[0018] Moreover, the 1st storage control means which specifies the 1st address as the 1st storage means one by one, and memorizes the image data supplied from the outside for every frame in this invention, An address-generation means to generate the 2nd address corresponding to the 2nd storage means based on the 1st address therefore specified as the 1st storage control means, The 2nd storage control means which specifies the 2nd address therefore generated at the address-generation means as the 2nd storage means, and memorizes image data for every frame, The write-in means which reads image data from the 1st storage means for every frame, and is written in a record medium, and a display means by which a

write-in means read and carried out a screen display of the image data for every frame from the 2nd storage means synchronizing with the timing written in a record medium were established.
[0019] Consequently, synchronizing with the timing which writes image data in a record medium for every frame, a screen display of the written-in image data concerned can be carried out on real time for every frame.
[0020]
[Embodiment of the Invention] About a drawing, the gestalt of 1 operation of this invention is explained in full detail below.
[0021] (1) In the whole hard disk drive unit block diagram 1 , 1 shows the hard disk drive unit which consists of a standard ATA (AT attachment) method of an IDE (intelligent drive electronics) interface as a whole, and is made as [ carry out /, respectively / through the host bus 4 / at the ATA hard disk drive section 5 and the image voice data output section 6 / to CPU2 / data transfer of the image voice data D1 by which sequential supply is therefore carried out from the image voice data generation section 3 ].
[0022] The ATA interface section 7 is formed between the host bus 4 and the ATA hard disk drive section 5, and it is made as [ give / through the ATA drive interface section 8 in the ATA hard disk drive section 5 / the various data supplied from CPU2 and the image voice data generation section 3 / the hard disk controller 9 ].
[0023] Moreover, the controller interface section 10 is formed between the host bus 4 and the image voice data output section 6, and it is made as [ give / the various data supplied from CPU2 and the image voice data generation section 3 / the register set section 11 in the image voice data output section 6 ].
[0024] This host bus 4 consists of address bus 4A, data bus 4B, and control bus 4C. Among these, address bus 4A is a bus for giving the address data DAD for specifying the address of the various registers sent out from CPU2 to the ATA interface section 7 and the controller interface section 10.
[0025] Moreover, data bus 4B is a bus for giving the image voice data D1 supplied from the image voice data generation section 3 to the ATA interface section 7 and the controller interface section 10.
[0026] Furthermore, control bus 4C is CDC DCON for controlling the data transfer to each register in the ATA hard disk drive section 5 sent out from CPU2. While giving the ATA interface section 7, when the timing of the data transfer concerned becomes discontinuous, in order that the ATA hard disk drive section 5 may suspend data transfer temporarily, it is a bus for sending out the weight signal DWA to CPU2. In addition, this control bus 4C is the ATA hard disk drive section 5 concerned to the interrupt-processing demand signal DINTRQ, when the data transfer to each register in the ATA hard disk drive section 5 is completed. While sending out to CPU2, when it is in a condition accessible in the case of the data transfer concerned, it is the condition signal DIORDY which can be outputted and inputted from the ATA interface section 7 and the controller interface section 10. It is also a bus for sending out to CPU2.
[0027] The hard disk controller 9 in the ATA hard disk drive section 5 has the command block register RA and the control block register RB, and specifies them here according to the address assigned based on the address data DAD to which each registers RA and RB concerned were supplied from CPU2 for every sector of the predetermined hard disk in the mechanical section 12 (not shown).
[0028] At this time, the ATA interface section 7 is made as [ specify / to the command block register RA and the control block register RB in the hard disk controller 9 / the address according to address data DAD ] by performing predetermined address translation processing to the address data DAD supplied through address bus 4A from CPU2.
[0029] Specifically, address data DAD consist of two or more address A0 -A10 expressed with 32 bits of a hexadecimal notation, respectively, as shown in drawing 2 (A). Address A1 -A10 of these plurality are changed into the address corresponding to the command block register RA and the control block register RB through the ATA interface section 7.
[0030] The address after conversion is shown in drawing 2 (B), and, therefore, it is expressed 1-bit "CS0 -" and "CS1 -" to "DA (device address)" of a triplet, among these "CS0 -" and "CS1 -" are the addresses for choosing the register which both serves as a candidate for a setting out of two or more registers. Address A1 -A8 among two or more address A1 -A10 actually based on address data DAD "CS0 -" is a

value "0", and "CS1 -" expresses a value "1", and the command block register RA is chosen at this time. Moreover, address A9 And "CS0 -" is a value "1", and, as for A10, "CS1 -" expresses a value "0", and the control block register RB is chosen at this time.
[0031] Moreover, "DA" shows eight kinds of device addresses from "0h" to "7h" expressed with the triplet of a hexadecimal notation, and the class of each register which constitutes the command block register RA or the control block register RB corresponding to these device addresses is chosen.
[0032] In this command block register RA, they are a data register R1, the error / feature register R2, the sector count register R3, and the logic block-address register R4. And the status / command register R5 It is and they are the alternate status / device control register R6 in the control block register RB. And non-used register R7 It is. Data register R1 It is other register R2 -R7 to writing or read-out being possible at a word unit. Writing or read-out is possible per cutting tool register.
[0033] two or more address A0 -A10 based on address data DAD in this way constitute the command block register RA and the control block register RB -- each -- register R1 -R7 It is changed into the address to which it responded.
[0034] the magnetic head attached at the tip of two or more movable arms (not shown) while the mechanical section 12 ( drawing 1 ) carried out high-speed rotation of the basis of control of the hard disk controller 9, and two or more hard disks (not shown) on the coaxial core -- respectively -- the whole surface of a hard disk -- or on the other hand, it be alike, and it be made to correspond and be made as [ perform /, respectively / to both sides top of each hard disk concerned / the writing or read-out of the image voice data D1 ].
[0035] It is the sector count register [ in / on drawing 3 and / in the hard disk controller 9 / the command block register RA ] R3. All the sector numbers of counts, and the status/command register R5 Command code is given to command code section 13A in the memory address generating section 13, data write-in counter 13B, and sector counter 13C.
[0036] Thereby, command code section 13A is the sector count register R3. The sector number of counts, and the status/command register R5 Write-in command code is judged, the writing of the command codes (for example, WRITE SECTORS (30h), WRITE DMA (CAh), etc.) which are write-in system commands is detected, and the memory address generating section 13 whole is set as the condition which can be operated.
[0037] Moreover, data write-in counter 13B is the sector count register R3. The sector number of counts, and the status/command register R5 Sequential generation of the address corresponding to the data in each logical sector according to each specified logic block address is carried out by the word unit. Sector counter 13C detects the count of carry actuation of the counter predicted in data write-in counter 13B, or is the sector count register R3. The count of subtraction count actuation is detected and sequential generation of the address which comes to add the count of actuation per sector (512 [byte] units) is carried out.
[0038] Memory address composition section 13D undergoes the output which it comes to count up in data write-in counter 13B and sector counter 13C, respectively, adds these addresses, and gives them to the image voice output controller 15 in the image voice data output section 6 through the memory address interface 14 as memory address data DMA.
[0039] In addition, after the memory address data DMA of the image voice data of the 1-block unit which continues from memory address composition section 13D are send out to the image voice output controller 15, the memory address generating section 13 detects the data write-in condition to a command register RA, clears data write-in counter 13B and sector counter 13C according to the detection result concerned, and performs an address count again.
[0040] Or in the image voice data based on MPEG 2 specification, I picture data and voice data are gathered to a part of several minutes of the beginning here. To write in and read ****** and a part of several minutes of the beginning for the remainder in the case of variable-length size data for disks rearranged in order of P picture data and B picture data By writing the partition of an eye in the memory address which carried out sequential assignment partly from the beginning, after dividing the 1st or 2nd bank memory 16 and 17 in the image voice data output section 6 into the partition of a predetermined

number if needed The continuous image voice data D1 is written in the 1st or 2nd bank memory 16 and 17 within 1 image block unit.
[0041] At this time, after the synthetic result of the output obtained from data write-in counter 13B and sector counter 13C generates the address in the range which is partly equivalent only to the partition of an eye from the beginning among the partitions of a predetermined number, clear reset of the AV memory partition counter 13E is carried out, it stops the address generation concerned, and ends the data transfer of the hard disk controller 9. In addition, the hard disk controller 9 is the sector count register R3 in this case. When the sector number of counts of the count of predetermined carries out transfer termination, it may be made to carry out clear reset.
[0042] Thus, the memory address generating section 13 responds to the address based on the address data DAD sent out from CPU2, and is the predetermined register R3 in the hard disk controller 9. And R5 After generating the memory address data DMA mentioned above based on the specified each address concerned after carrying out sequential assignment by the word unit one by one, this is supplied to the image voice output controller 15.
[0043] Moreover, the register set section 11 in the image voice data output section 6 is the address data DAD and CDC DCON which are sent out through the host bus 4 and the controller interface section 10 one by one from CPU2. It is [ whether it was based and was set to the condition in which data transfer is possible to the image voice output controller 15, and ] the set condition data DSET. It sends out.
[0044] The image voice output controller 15 is the set condition data DSET. When it expresses that it is in the condition in which data transfer is possible, the memory address data DMA supplied by the word unit one by one are sent out to the 1st bank memory 16 or 2nd bank memory 17 by turns, and sequential assignment of the 1st bank memory 16 or 2nd bank memory 17 is carried out according to the memory address based on the memory address data DMA, respectively.
[0045] The maximum number of transfer data which can be transmitted at 1 time of the memory address data DMA in the case of the gestalt of this operation as incidentally shown in drawing 4 (A) It is 128 [kbyte]. Namely, sector count register R3 Since it is 8-bit width of face, it is the sector count register R3 of 8-bit width of face. Setting maximum is 256. It becomes the set point of the count of a sector transfer of a time. Therefore, the data of 1 sector of the hard disk controller 9 are based on 256 WORD data transfer of 1 word =2[byte]. Since it is 512 [byte], the memory address data DMA are max. It considers as 1 transfer block unit which can set up the data size of 128 [kbyte] (256 time x 512[byte]), and is transmitted to the 1st bank memory 16 or 2nd bank memory 17. In addition, as shown in drawing 4 (B), it is one frame (1 image block). When consisting of 512 [kbyte], it is repeatedly read from the 1st bank memory 16 or 2nd bank memory 17 by turns one by one. It is made as [ form / the image voice data D1 of every 128[kbyte] is collected 4 times, and / 1 image block ].
[0046] Thereby, the image voice data D1 supplied through the register set section 11 is written in the 1st bank memory 16 or 2nd bank memory 17 by turns per frame corresponding to the memory address by which sequential assignment was carried out. While writing the image voice data D1 for one frame in one memory among the 1st bank memory 16 or the 2nd bank memory 17 at this time, the image voice data D1 for one already written-in frame is read from the memory of another side, and it sends out to the decoder section 18.
[0047] After the decoder section 18 decodes the image voice data D1 given by turns for every frame from the 1st bank memory 16 or 1st bank memory 17, it is sent out to AV monitor section 19 for every frame by which the sequential input was carried out. the image and voice based on [ in this way ] the image voice data D1 at AV monitor section 19 -- a display -- and sound emission is carried out.
[0048] on the other hand, in not performing control which uses only the image voice data output section 6 independently, and writes image voice data in a hard disk 5 The image voice output controller 15 is the set condition data DSET given from the register set section 11. When it expresses that it is in the condition in which data transfer is impossible, CPU2, without supplying the image voice data D1 to the ATA hard disk drive section 5 CPU2 carries out sequential assignment of the memory address by turns by the word unit to the 1st bank memory 16 or 2nd bank memory 17 through the controller interface section 10 and the register set section 11 directly. It is made to correspond to the specified memory

address concerned, and the image voice data D1 is written in by turns for every frame.
[0049] After the image voice data D1 supplied by turns for every frame is given to the decoder section 18 and decoded in the decoder section 18 concerned like the next above-mentioned case from the 1st bank memory 16 or 2nd bank memory 17, it is sent out to AV monitor section 19 for every frame by which the sequential input was carried out.
[0050] (2) Therefore, the data write-in procedure CPU 2 outputs the transmitted image voice data D1 concerned to performing data write-in procedure as shown in drawing 5 on real time at AV monitor section 19 while transmitting image voice data D1A to the hard disk controller 9 in the ATA hard disk drive section 5 at the time of data writing.
[0051] That is, CPU2 is the alternate status / device control register R6 among the control block registers RB in the hard disk controller 9 first. The hard disk corresponding to the device select code concerned is chosen by setting up a device select code from the hard disk drives which have a two or more kinds device select-code setting up function, such as a device 0, a device 1, etc. which are contained by the mechanical section 12 in (step SP1) and the ATA hard disk drive section 5.
[0052] then, the hard disk controller 9 -- the status / command SUREJISUTA R5 CPU2 after setting both the inner values of BSY (busy bit) and DRQ (data request bit) as "0" -- receiving -- condition signal DIORDY which can be outputted and inputted It sends out (step SP 2). Incidentally it means that setting processing of a status code ended BSY at the time of a value "0", and DRQ is the status / command SUREJISUTA R5 at the time of a value "0". It means that receive and it is not [ correspondence ] ready for the data transfer demand of the host CPU. Moreover, condition signal DIORDY which can be outputted and inputted Throughout [ nascent state / of a data readout signal (IOR-) and a data write-in signal (IOW-) ] needs to be active, and it is used for data transfer generating an access weight signal logically to inactive and the intermediary host CPU at the time of ****** inside a disk drive.
[0053] CPU2 is the status / command register R5 in the hard disk controller 9. Or repeat the alternate status register R6 with the same contents by loop-formation processing, and read-out processing is performed. After checking the written-in status code, BSY=0, and DRQ=0 (step SP 3), It is the sector count register R3 about all the numbers of sector counters of a transfer schedule. While setting up (step SP 4), a logic block address is specified one by one in the sector unit concerned, and it is the logic block-address register R4. It sets up (step SP 5). Thereby, the command block register RA and the control block register RB are set as write-in operating state.
[0054] Then, CPU2 is the status / command register R5. From writing in write-in command code, after setting up the value of each register of the command block register RA and the control block register RB (step SP 6), predetermined time (for example, ATA standard 400 [ns]) progress is carried out, and the value of each register concerned is stabilized (step SP 7). The hard disk controller 9 is the status / command register R5 in this. From detecting the written-in write-in command code, the memory address generating section 13 is set as the condition which can be operated.
[0055] then, CPU2 after both the hard disk controllers 9 set the value of "0" and DRQ as "1" for the value of BSY in the status / command register R5 -- receiving -- condition signal DIORDY which can be outputted and inputted It sends out (step SP 9). CPU2 is the status / command register R5 in the hard disk controller 9. Or the alternate status register R6 with the same contents is repeated by loop-formation processing, read-out processing is performed, and the status code written in the register is repeatedly read until it is set to BSY=0 and DRQ=1 (step SP 10).
[0056] After this, CPU2 starts a data transfer to the hard disk controller 9, and transmits the image voice data D1 to the hard disk controller 9 per 1 sector first (step SP 11). The hard disk controller 9 is the sector KANUTO register R3. The sector number of counts, and the status/command register R5 Based on command code, (step SP12) and the image voice output data division 6 start the writing of the image voice data D1 supplied from CPU2 based on the memory address data DMA by generating the memory address data DMA of 1 sector (step SP 13).
[0057] the image voice data D1 for 1 sector supplies the hard disk controller 9 from CPU2 -- having -- ******** -- if things are checked -- interrupt-processing demand signal DINTRQ It generates and sends out to CPU2 (step SP 14).

[0058] CPU2 is the interrupt-processing demand signal DINTRQ. It is based and they are the status / command register R5 in the hard disk controller 9. The status code corresponding to the written-in following sector is read (step SP 15). It responds to this and the hard disk controller 9 is the interrupt-processing demand signal DINTRQ. A check of having cleared performs the same data write-in processing as steps SP11-SP13 (step SP 14). Thus, while CPU2 performs data transfer for every sector one by one, the hard disk controller 9 continues sending out the memory address data DMA to the image voice output data division 6 per sector.
[0059] The hard disk controller 9 is the sector count register R3. When it judges that it was based and all the sector numbers of counts were completed, they are the status / command register R5. Both the inner values of BSY and DRQ are set as "0" (step SP 30). Thereby, the hard disk controller 9 suspends generating of the memory address data DMA, and the image voice output data division 6 end the writing of the image voice data D1 (step SP 31). The hard disk controller 9 is the interrupt-processing demand signal DINTRQ in this. It generates (step SP 31) and this is sent out to CPU2 (step SP 32).
[0060] CPU2 is the interrupt-processing demand signal DINTRQ. When popularity is won, they are the status / command register R5 in the hard disk controller 9 in order to check all data transfer termination. The written-in status code is read (step SP 33). The hard disk controller 9 is the interrupt-processing demand signal DINTRQ in this. The data write-in procedure concerned is ended by clearing.
[0061] (3) In actuation of the gestalt of this operation, and the configuration beyond effectiveness, with this hard disk drive unit 1, CPU2 writes in the image voice data D1 supplied from the image voice data generation section 3 corresponding to the specified address concerned while specifying the address according to address data DAD to each register in the hard disk controller 9 in the ATA hard disk drive section 5.
[0062] At this time, if the hard disk controller 9 supplies the address data DAD according to each registers RA and RB to the memory address generating section 13 by the word unit, the memory address generating section 13 will carry out sequential generation of the memory address data DMA according to the 1st and 2nd bank memory 16 and 17 by the word unit based on the address data DAD concerned.
[0063] Thus, changing the address data DAD according to each registers RA and RB into the memory address data DMA according to the 1st and 2nd bank memory 16 and 17 To each registers RA and RB in the hard disk controller 9 As opposed to repeating the image voice data D1 to the same address position per sector, and writing it in it to the 1st bank memory 16 or 2nd bank memory 17 in the image voice data output section 6 It is because the image voice data D1 is written in the address position which accumulation was carried out one by one and increased by the word unit.
[0064] The memory address generating section 13 sends out the memory address data DMA of a word unit by turns to the 1st bank memory 16 or 2nd bank memory 17 in the image voice data output section 6. Thereby, while the address [ bank memory / 1st / bank memory 16 or 2nd bank memory 17 ] according to the memory address data DMA by turns is specified, the image voice data D1 is written in per frame.
[0065] Thereby, in case CPU carries out data transfer of the image voice data D1 to the hard disk controller 9, synchronizing with the timing of the data transfer concerned, data transfer of it can be carried out to the 1st bank memory 16 or 2nd bank memory 17 of the image voice output data division 6.

[0066] While writing data in one memory per frame among the 1st bank memory 16 or the 2nd bank memory 17 furthermore, by having made it repeat by turns the actuation which reads data from the memory of another side in a frame unit, and is sent out to AV monitor section 19, the monitor display of the image voice data can be carried out on the write-in processing and real time over a disk drive.
[0067] According to the above configuration, in this hard disk drive unit 1 After CPU2 specifies the address according to address data DAD to each registers RA and RB in the hard disk controller 9, Based on the address concerned, generate the address corresponding to the 1st bank memory 16 and 2nd bank memory 17 in the image voice data output section 6, and the generated address concerned is specified by turns. While writing the image voice data D1 in one side per frame among the 1st bank memory 16 or the 2nd bank memory 17 By reading the image voice data D1 from another side per frame, and having

been made to carry out a screen display to AV monitor section 19 It synchronizes with the timing which writes the image voice data D1 in the hard disk in the mechanical section 12. The written-in image voice data D1 concerned can be expressed in AV monitor section 19 as real time, and the hard disk drive unit 1 which may improve a transfer rate markedly in this way can be realized.

[0068] (4) it is the gestalt of other operations -- the gestalt of above-mentioned operation -- setting -- the 1st and 2nd bank memory 16 and 17 in the image voice data output section 6 as 2nd storage control means -- receiving -- Although the case where it addressed to every 128[kbyte] and data transfer was made to be carried out was described Not only this but the 1st and 2nd bank memory 16 and 17 is divided into the partition of a predetermined number, respectively, and you may make it this invention specify and write a memory address in each partition concerned repeatedly one by one.

[0069] For example, as shown in drawing 6 (A), when addressing and carrying out data transfer to every 16[kbyte], 1 image block can be formed by dividing and transmitting the image voice data D1 of every [ which is read from the 1st or 2nd bank memory 16 and 17 ] 16[kbyte] to a predetermined number ( drawing 6 (B)). Moreover, the address number of bits needed for the memory address data DMA outputted from the memory address generating section 13 in this case can be reduced to 14 bits (the gestalt of incidentally operation 19 bits).

[0070] Moreover, in the gestalt of above-mentioned operation, although the case where a screen display was outputted and carried out to AV monitor section 19 as a display means was described while writing the image voice data D1 in the hard disk drive unit 1 therefore at the hard disk, this invention is applicable also about the case where this invention reads not only this but the image voice data D1 from a hard disk.

[0071] in this case, the step SP 7 mentioned above in the data readout procedure shown in drawing 7 which gave the same sign to the corresponding point with drawing 5 -- then, a hard disk controller -- the status / command register R5 CPU2 after setting both the values of "0" and DRQ as "1" for the value of inner BSY (step SP 9) -- receiving -- interrupt-processing demand signal DINTRQ It generates (step SP 40). CPU2 is the interrupt-processing demand signal DINTRQ. When popularity is won, they are the status / command register R5 in the hard disk controller 9. The written-in status code is read (step SP 41).

[0072] The hard disk controller 9 is the interrupt-processing demand signal DINTRQ after this. If it checks having cleared (step SP 40), CPU2 will start a data transfer to the hard disk controller 9, and will transmit the image voice data D1 to the hard disk controller 9 per 1 sector (step SP 42). The hard disk controller 9 is the sector KANUTO register R3. The sector number of counts, and the status/command register R5 Based on command code, (step SP43) and the image voice output data division 6 start the writing of the image voice data D1 supplied from CPU2 based on the memory address data DMA by generating the memory address data DMA of 1 sector (step SP 44).

[0073] the image voice data D1 for 1 sector supplies the hard disk controller 9 from CPU2 -- having -- ******** -- if things are checked -- interrupt-processing demand signal DINTRQ It generates and sends out to CPU2 (step SP 45). CPU2 is the interrupt-processing demand signal DINTRQ. It is based and they are the status / command register R5 in the hard disk controller 9. The status code corresponding to the written-in following sector is read (step SP 46). It responds to this and the hard disk controller 9 is the interrupt-processing demand signal DINTRQ. A check of having cleared performs the same data write-in processing as steps SP42-SP44 (step SP 45). Thus, while CPU2 performs data transfer for every sector one by one, the hard disk controller 9 continues sending out the memory address data DMA to the image voice output data division 6 per sector.

[0074] The hard disk controller 9 is the sector count register R3. When it judges that it was based and all the sector numbers of counts were completed, they are the status / command register R5. Both the inner values of BSY and DRQ are set as "0" (step SP 60), and it is judged that all data transfer completion was similarly carried out. CPU2 reads the status / command register R5 (step SP 61). With this, the hard disk controller 9 suspends generating of memory address data, and while the image voice output data division 6 end the writing of the image voice data D1 (step SP 62), the hard disk controller 9 ends the data readout procedure concerned.

[0075] Thus, while reading the image voice data D1 from a hard disk to a hard disk drive unit 1 therefore by performing data readout procedure, a screen display can be outputted and carried out to AV monitor section 19.
[0076] Furthermore, it sets in the gestalt of above-mentioned operation, and is the interrupt-processing demand signal DINTRQ for every sector transfer. Although the PIO (Programmed I/O) transfer to generate was described, this invention is a DMA transfer given not only in it being able to come but a standard [ for ATA/ATAPI ] one, and Ultra. It is applicable also to a DMA transfer and the future-extension method which is an ATA/ATAPI standard method further.
[0077] Although the case where the hard disk controller 9 as 1st storage control means and the memory address generating section 13 as an address-generation means were formed in another object was furthermore described in the gestalt of above-mentioned operation, you may make it this invention prepare not only this but the hard disk controller 9 and the memory address generating section 13 in one.

[0078] Although the case where a hard disk was applied as a record medium which writes in the image voice data D1 was furthermore described in the gestalt of above-mentioned operation, in addition to this, this invention is widely applicable not only to this but various devices, such as CD-ROM and a magnetic tape. That is, other equipments other than hard disk drive unit 1 can be applied as a data processor.
[0079]
[Effect of the Invention] The 1st step which specifies the 1st address as the 1st storage means one by one, and memorizes the image data supplied for every frame from the outside according to this invention as mentioned above, The 2nd step which generates the 2nd address corresponding to the 2nd storage means based on the 1st address specified as the 1st storage means, The 3rd step which specifies the 2nd address as the 2nd storage means, and memorizes image data for every frame, By having prepared the 4th step which reads and carries out a screen display of the image data for every frame from the 2nd storage means synchronizing with the timing written in a record medium Synchronizing with the timing which writes image data in a record medium for every frame, a screen display of the written-in image data concerned can be carried out on real time for every frame, and the data-processing approach which may improve a transfer rate markedly in this way can be realized.
[0080] Moreover, the 1st storage control means which specifies the 1st address as the 1st storage means one by one, and memorizes the image data supplied from the outside for every frame in this invention, An address-generation means to generate the 2nd address corresponding to the 2nd storage means based on the 1st address therefore specified as the 1st storage control means, The 2nd storage control means which specifies the 2nd address therefore generated at the address-generation means as the 2nd storage means, and memorizes image data for every frame, The write-in means which reads image data from the 1st storage means for every frame, and is written in a record medium, By having established a display means by which a write-in means read and carried out a screen display of the image data for every frame from the 2nd storage means synchronizing with the timing written in a record medium Synchronizing with the timing which writes image data in a record medium for every frame, a screen display of the written-in image data concerned can be carried out on real time for every frame, and the data processor which may improve a transfer rate markedly in this way can be realized.

---

[Translation done.]

* NOTICES *

**JPO and NCIPI are not responsible for any damages caused by the use of this translation.**

1.This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
2.**** shows the word which can not be translated.
3.In the drawings, any words are not translated.

---

## TECHNICAL FIELD

---

[Field of the Invention] This invention is applied to the hard disk drive unit which performs the writing and read-out of image voice data, concerning the data-processing approach and a data processor, and is suitable.

---

[Translation done.]

* NOTICES *

**JPO and NCIPI are not responsible for any damages caused by the use of this translation.**

1.This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
2.**** shows the word which can not be translated.
3.In the drawings, any words are not translated.

---

PRIOR ART

---

[Description of the Prior Art] the whole surface or the thing which boiled on the other hand, carries out the data compression of the image voice data by making it correspond if needed, respectively on both sides of each hard disk concerned, and was recorded of a hard disk is used, respectively in the magnetic head attached at the tip of two or more movable arms, carrying out high-speed rotation of two or more hard disks on a coaxial core as this kind of a hard disk drive unit conventionally.
[0005] A truck is formed in both sides of each [ these ] hard disk concentric circular, respectively, and ** or an intermediary track number is assigned to the most inner circumference from the outermost periphery. Furthermore, each truck is divided into the sector which makes a predetermined data length a unit, and the logic block address (LBA) as a sector number is assigned to each sector concerned.
[0006] In this hard disk drive unit, CPU sets the sector number of counts showing the count of a sector transfer of each sector concerned as a data register while specifying the data register prepared in the disk drive according to the logic block address assigned for every sector of a predetermined hard disk.
[0007] Then, CPU is made as [ write / for every frame / image voice data ], carrying out sequential addressing of a series of image voice data which consists of two or more sectors to the data register in a disk drive, after writing each data block in each buffer memory of a bank-switching method in order of FIFO (First In First Out) by turns one by one for every [ for every 1 image voice data block ] frame.
[0008] Then, CPU is made as [ output / to the monitoring device by which read from the memory concerned and external connection was made if needed ], after writing in for every frame, carrying out sequential addressing of the image voice data read from buffer memory to the memory in which it was built by the image voice output circuit.

---

[Translation done.]

* NOTICES *

**JPO and NCIPI are not responsible for any damages caused by the use of this translation.**

1.This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
2.**** shows the word which can not be translated.
3.In the drawings, any words are not translated.

## EFFECT OF THE INVENTION

[Effect of the Invention] The 1st step which specifies the 1st address as the 1st storage means one by one, and memorizes the image data supplied for every frame from the outside according to this invention as mentioned above, The 2nd step which generates the 2nd address corresponding to the 2nd storage means based on the 1st address specified as the 1st storage means, The 3rd step which specifies the 2nd address as the 2nd storage means, and memorizes image data for every frame, By having prepared the 4th step which reads and carries out a screen display of the image data for every frame from the 2nd storage means synchronizing with the timing written in a record medium Synchronizing with the timing which writes image data in a record medium for every frame, a screen display of the written-in image data concerned can be carried out on real time for every frame, and the data-processing approach which may improve a transfer rate markedly in this way can be realized.
[0080] Moreover, the 1st storage control means which specifies the 1st address as the 1st storage means one by one, and memorizes the image data supplied from the outside for every frame in this invention, An address-generation means to generate the 2nd address corresponding to the 2nd storage means based on the 1st address therefore specified as the 1st storage control means, The 2nd storage control means which specifies the 2nd address therefore generated at the address-generation means as the 2nd storage means, and memorizes image data for every frame, The write-in means which reads image data from the 1st storage means for every frame, and is written in a record medium, By having established a display means by which a write-in means read and carried out a screen display of the image data for every frame from the 2nd storage means synchronizing with the timing written in a record medium Synchronizing with the timing which writes image data in a record medium for every frame, a screen display of the written-in image data concerned can be carried out on real time for every frame, and the data processor which may improve a transfer rate markedly in this way can be realized.

[Translation done.]

* NOTICES *

**JPO and NCIPI are not responsible for any damages caused by the use of this translation.**

1.This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
2.**** shows the word which can not be translated.
3.In the drawings, any words are not translated.

---

TECHNICAL PROBLEM

---

[Problem(s) to be Solved by the Invention] By the way, CPU is **** in ****, if image voice data is not transmitted per frame, respectively, carrying out sequential assignment of the address which cannot specify [ as opposed to / when carrying out data transfer of a series of image voice data stored in buffer memory to both a disk drive and an image voice output circuit at coincidence / the data register in a disk drive, and the memory in an image voice output circuit ] the same address directly, but is mutually different.
[0010] Moreover, for CPU, the processing time when setting up various registers other than the data register in the disk drive concerned before starting data transfer to a disk drive, until the set point of the register concerned is decided is about 100-300 each time. It was once in every [ [ns] ]. Furthermore, when data interruption was processed two or more times after CPU ended data transfer to the disk drive, it required once the processing time before and behind about 5-10 [mus] for whenever [ the ].
[0011] For this reason, when data transfer of a series of image voice data was carried out continuously, in consideration of a register setup and interrupt processing which were mentioned above being performed, it was made as [ make / the image voice data concerned / transmit for every frame unit within predetermined time amount (for example, 128 [kbyte] less than 33 [ms] and another example 512 [kbyte] less than 0.5 [ms]) ].
[0012] Therefore, when data transfer is made to once start to a disk drive, CPU is **** in ****, if image voice data must be transmitted to a data register for every frame unit and image voice data of each frame unit is not transmitted to memory to an image voice output circuit next, without stopping on the way. Consequently, the problem of taking the data transfer time to a disk drive and an image voice data output circuit for a long time, respectively is ******.
[0013] In case data transfer of the CPU is carried out to a disk drive, furthermore, within a disk drive Retry (rewrite) actuation, When transfer operation, such as a jump between trucks on a hard disk or a jump between sectors, etc. is performed, Condition signal DIORDY at the time of performing data transfer from a disk drive at the time of each actuation concerned which can be outputted and inputted Use and the signal is stopped temporarily, The waiting demand signal for access for keeping the access processing from CPU waiting temporarily indicated by the ATA standard method is emitted. These above results, CPU is **** in ****, if it carries out with a data transfer rate more nearly high-speed than the usual data transfer rate and data transfer which continued by another processing in another side and an image voice output circuit is not performed in a hard disk, in order to perform discontinuous data transfer in time to a disk drive and to perform a real-time operation for this reason.
[0014] For this, the problem of being hard to judge on real time whether data transfer [ as opposed to / the data transfer to a disk drive will be processed not by real time but by another time amount, and / a disk drive in CPU ] having been performed certainly is ******.
[0015] This invention was made in consideration of the above point, and tends to propose the data-processing approach and data processor which may improve a transfer rate markedly.

---

[Translation done.]

* NOTICES *

JPO and NCIPI are not responsible for any
damages caused by the use of this translation.

1.This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
2.**** shows the word which can not be translated.
3.In the drawings, any words are not translated.

---

MEANS

---

[Means for Solving the Problem] In order to solve this technical problem, it sets to this invention. The 1st step which specifies the 1st address as the 1st storage means one by one, and memorizes the image data supplied for every frame from the outside, The 2nd step which generates the 2nd address corresponding to the 2nd storage means based on the 1st address specified as the 1st storage means, The 3rd step which specifies the 2nd address as the 2nd storage means, and memorizes image data for every frame, and the 4th step which reads and carries out a screen display of the image data for every frame from the 2nd storage means synchronizing with the timing written in a record medium were prepared.
[0017] Consequently, synchronizing with the timing which writes image data in a record medium for every frame, a screen display of the written-in image data concerned can be carried out on real time for every frame.
[0018] Moreover, the 1st storage control means which specifies the 1st address as the 1st storage means one by one, and memorizes the image data supplied from the outside for every frame in this invention, An address-generation means to generate the 2nd address corresponding to the 2nd storage means based on the 1st address therefore specified as the 1st storage control means, The 2nd storage control means which specifies the 2nd address therefore generated at the address-generation means as the 2nd storage means, and memorizes image data for every frame, The write-in means which reads image data from the 1st storage means for every frame, and is written in a record medium, and a display means by which a write-in means read and carried out a screen display of the image data for every frame from the 2nd storage means synchronizing with the timing written in a record medium were established.
[0019] Consequently, synchronizing with the timing which writes image data in a record medium for every frame, a screen display of the written-in image data concerned can be carried out on real time for every frame.
[0020]
[Embodiment of the Invention] About a drawing, the gestalt of 1 operation of this invention is explained in full detail below.
[0021] (1) In the whole hard disk drive unit block diagram 1 , 1 shows the hard disk drive unit which consists of a standard ATA (AT attachment) method of an IDE (intelligent drive electronics) interface as a whole, and is made as [ carry out /, respectively / through the host bus 4 / at the ATA hard disk drive section 5 and the image voice data output section 6 / to CPU2 / data transfer of the image voice data D1 by which sequential supply is therefore carried out from the image voice data generation section 3 ].
[0022] The ATA interface section 7 is formed between the host bus 4 and the ATA hard disk drive section 5, and it is made as [ give / through the ATA drive interface section 8 in the ATA hard disk drive section 5 / the various data supplied from CPU2 and the image voice data generation section 3 / the hard disk controller 9 ].
[0023] Moreover, the controller interface section 10 is formed between the host bus 4 and the image voice data output section 6, and it is made as [ give / the various data supplied from CPU2 and the image voice data generation section 3 / the register set section 11 in the image voice data output section 6 ].
[0024] This host bus 4 consists of address bus 4A, data bus 4B, and control bus 4C. Among these,

address bus 4A is a bus for giving the address data DAD for specifying the address of the various registers sent out from CPU2 to the ATA interface section 7 and the controller interface section 10.
[0025] Moreover, data bus 4B is a bus for giving the image voice data D1 supplied from the image voice data generation section 3 to the ATA interface section 7 and the controller interface section 10.
[0026] Furthermore, control bus 4C is CDC DCON for controlling the data transfer to each register in the ATA hard disk drive section 5 sent out from CPU2. While giving the ATA interface section 7, when the timing of the data transfer concerned becomes discontinuous, in order that the ATA hard disk drive section 5 may suspend data transfer temporarily, it is a bus for sending out the weight signal DWA to CPU2. In addition, this control bus 4C is the ATA hard disk drive section 5 concerned to the interrupt-processing demand signal DINTRQ, when the data transfer to each register in the ATA hard disk drive section 5 is completed. While sending out to CPU2, when it is in a condition accessible in the case of the data transfer concerned, it is the condition signal DIORDY which can be outputted and inputted from the ATA interface section 7 and the controller interface section 10. It is also a bus for sending out to CPU2.
[0027] The hard disk controller 9 in the ATA hard disk drive section 5 has the command block register RA and the control block register RB, and specifies them here according to the address assigned based on the address data DAD to which each registers RA and RB concerned were supplied from CPU2 for every sector of the predetermined hard disk in the mechanical section 12 (not shown).
[0028] At this time, the ATA interface section 7 is made as [ specify / to the command block register RA and the control block register RB in the hard disk controller 9 / the address according to address data DAD ] by performing predetermined address translation processing to the address data DAD supplied through address bus 4A from CPU2.
[0029] Specifically, address data DAD consist of two or more address A0 -A10 expressed with 32 bits of a hexadecimal notation, respectively, as shown in drawing 2 (A). Address A1 -A10 of these plurality are changed into the address corresponding to the command block register RA and the control block register RB through the ATA interface section 7.
[0030] The address after conversion is shown in drawing 2 (B), and, therefore, it is expressed 1-bit "CS0 -" and "CS1 -" to "DA (device address)" of a triplet, among these "CS0 -" and "CS1 -" are the addresses for choosing the register which both serves as a candidate for a setting out of two or more registers. Address A1 -A8 among two or more address A1 -A10 actually based on address data DAD "CS0 -" is a value "0", and "CS1 -" expresses a value "1", and the command block register RA is chosen at this time. Moreover, address A9 And "CS0 -" is a value "1", and, as for A10, "CS1 -" expresses a value "0", and the control block register RB is chosen at this time.
[0031] Moreover, "DA" shows eight kinds of device addresses from "0h" to "7h" expressed with the triplet of a hexadecimal notation, and the class of each register which constitutes the command block register RA or the control block register RB corresponding to these device addresses is chosen.
[0032] In this command block register RA, they are a data register R1, the error / feature register R2, the sector count register R3, and the logic block-address register R4. And the status / command register R5 It is and they are the alternate status / device control register R6 in the control block register RB. And non-used register R7 It is. Data register R1 It is other register R2 -R7 to writing or read-out being possible at a word unit. Writing or read-out is possible per cutting tool register.
[0033] two or more address A0 -A10 based on address data DAD in this way constitute the command block register RA and the control block register RB -- each -- register R1 -R7 It is changed into the address to which it responded.
[0034] the magnetic head attached at the tip of two or more movable arms (not shown) while the mechanical section 12 ( drawing 1 ) carried out high-speed rotation of the basis of control of the hard disk controller 9, and two or more hard disks (not shown) on the coaxial core -- respectively -- the whole surface of a hard disk -- or on the other hand, it be alike, and it be made to correspond and be made as [ perform /, respectively / to both sides top of each hard disk concerned / the writing or read-out of the image voice data D1 ].
[0035] It is the sector count register [ in / on drawing 3 and / in the hard disk controller 9 / the command

block register RA ] R3. All the sector numbers of counts, and the status/command register R5 Command code is given to command code section 13A in the memory address generating section 13, data write-in counter 13B, and sector counter 13C.
[0036] Thereby, command code section 13A is the sector count register R3. The sector number of counts, and the status/command register R5 Write-in command code is judged, the writing of the command codes (for example, WRITE SECTORS (30h), WRITE DMA (CAh), etc.) which are write-in system commands is detected, and the memory address generating section 13 whole is set as the condition which can be operated.
[0037] Moreover, data write-in counter 13B is the sector count register R3. The sector number of counts, and the status/command register R5 Sequential generation of the address corresponding to the data in each logical sector according to each specified logic block address is carried out by the word unit. Sector counter 13C detects the count of carry actuation of the counter predicted in data write-in counter 13B, or is the sector count register R3. The count of subtraction count actuation is detected and sequential generation of the address which comes to add the count of actuation per sector (512 [byte] units) is carried out.
[0038] Memory address composition section 13D undergoes the output which it comes to count up in data write-in counter 13B and sector counter 13C, respectively, adds these addresses, and gives them to the image voice output controller 15 in the image voice data output section 6 through the memory address interface 14 as memory address data DMA.
[0039] In addition, after the memory address data DMA of the image voice data of the 1-block unit which continues from memory address composition section 13D are send out to the image voice output controller 15, the memory address generating section 13 detects the data write-in condition to a command register RA, clears data write-in counter 13B and sector counter 13C according to the detection result concerned, and performs an address count again.
[0040] Or in the image voice data based on MPEG 2 specification, I picture data and voice data are gathered to a part of several minutes of the beginning here. To write in and read ****** and a part of several minutes of the beginning for the remainder in the case of variable-length size data for disks rearranged in order of P picture data and B picture data By writing the partition of an eye in the memory address which carried out sequential assignment partly from the beginning, after dividing the 1st or 2nd bank memory 16 and 17 in the image voice data output section 6 into the partition of a predetermined number if needed The continuous image voice data D1 is written in the 1st or 2nd bank memory 16 and 17 within 1 image block unit.
[0041] At this time, after the synthetic result of the output obtained from data write-in counter 13B and sector counter 13C generates the address in the range which is partly equivalent only to the partition of an eye from the beginning among the partitions of a predetermined number, clear reset of the AV memory partition counter 13E is carried out, it stops the address generation concerned, and ends the data transfer of the hard disk controller 9. In addition, the hard disk controller 9 is the sector count register R3 in this case. When the sector number of counts of the count of predetermined carries out transfer termination, it may be made to carry out clear reset.
[0042] Thus, the memory address generating section 13 responds to the address based on the address data DAD sent out from CPU2, and is the predetermined register R3 in the hard disk controller 9. And R5 After generating the memory address data DMA mentioned above based on the specified each address concerned after carrying out sequential assignment by the word unit one by one, this is supplied to the image voice output controller 15.
[0043] Moreover, the register set section 11 in the image voice data output section 6 is the address data DAD and CDC DCON which are sent out through the host bus 4 and the controller interface section 10 one by one from CPU2. It is [ whether it was based and was set to the condition in which data transfer is possible to the image voice output controller 15, and ] the set condition data DSET. It sends out.
[0044] The image voice output controller 15 is the set condition data DSET. When it expresses that it is in the condition in which data transfer is possible, the memory address data DMA supplied by the word unit one by one are sent out to the 1st bank memory 16 or 2nd bank memory 17 by turns, and sequential

assignment of the 1st bank memory 16 or 2nd bank memory 17 is carried out according to the memory address based on the memory address data DMA, respectively.
[0045] The maximum number of transfer data which can be transmitted at 1 time of the memory address data DMA in the case of the gestalt of this operation as incidentally shown in drawing 4 (A) It is 128 [kbyte]. Namely, sector count register R3 Since it is 8-bit width of face, it is the sector count register R3 of 8-bit width of face. Setting maximum is 256. It becomes the set point of the count of a sector transfer of a time. Therefore, the data of 1 sector of the hard disk controller 9 are based on 256 WORD data transfer of 1 word =2[byte]. Since it is 512 [byte], the memory address data DMA are max. It considers as 1 transfer block unit which can set up the data size of 128 [kbyte] (256 time x 512[byte]), and is transmitted to the 1st bank memory 16 or 2nd bank memory 17. In addition, as shown in drawing 4 (B), it is one frame (1 image block). When consisting of 512 [kbyte], it is repeatedly read from the 1st bank memory 16 or 2nd bank memory 17 by turns one by one. It is made as [ form / the image voice data D1 of every 128[kbyte] is collected 4 times, and / 1 image block ].
[0046] Thereby, the image voice data D1 supplied through the register set section 11 is written in the 1st bank memory 16 or 2nd bank memory 17 by turns per frame corresponding to the memory address by which sequential assignment was carried out. While writing the image voice data D1 for one frame in one memory among the 1st bank memory 16 or the 2nd bank memory 17 at this time, the image voice data D1 for one already written-in frame is read from the memory of another side, and it sends out to the decoder section 18.
[0047] After the decoder section 18 decodes the image voice data D1 given by turns for every frame from the 1st bank memory 16 or 1st bank memory 17, it is sent out to AV monitor section 19 for every frame by which the sequential input was carried out. the image and voice based on [ in this way ] the image voice data D1 at AV monitor section 19 -- a display -- and sound emission is carried out.
[0048] on the other hand, in not performing control which uses only the image voice data output section 6 independently, and writes image voice data in a hard disk 5 The image voice output controller 15 is the set condition data DSET given from the register set section 11. When it expresses that it is in the condition in which data transfer is impossible, CPU2, without supplying the image voice data D1 to the ATA hard disk drive section 5 CPU2 carries out sequential assignment of the memory address by turns by the word unit to the 1st bank memory 16 or 2nd bank memory 17 through the controller interface section 10 and the register set section 11 directly. It is made to correspond to the specified memory address concerned, and the image voice data D1 is written in by turns for every frame.
[0049] After the image voice data D1 supplied by turns for every frame is given to the decoder section 18 and decoded in the decoder section 18 concerned like the next above-mentioned case from the 1st bank memory 16 or 2nd bank memory 17, it is sent out to AV monitor section 19 for every frame by which the sequential input was carried out.
[0050] (2) Therefore, the data write-in procedure CPU 2 outputs the transmitted image voice data D1 concerned to performing data write-in procedure as shown in drawing 5 on real time at AV monitor section 19 while transmitting image voice data D1A to the hard disk controller 9 in the ATA hard disk drive section 5 at the time of data writing.
[0051] That is, CPU2 is the alternate status / device control register R6 among the control block registers RB in the hard disk controller 9 first. The hard disk corresponding to the device select code concerned is chosen by setting up a device select code from the hard disk drives which have a two or more kinds device select-code setting up function, such as a device 0, a device 1, etc. which are contained by the mechanical section 12 in (step SP1) and the ATA hard disk drive section 5.
[0052] then, the hard disk controller 9 -- the status / command SUREJISUTA R5 CPU2 after setting both the inner values of BSY (busy bit) and DRQ (data request bit) as "0" -- receiving -- condition signal DIORDY which can be outputted and inputted It sends out (step SP 2). Incidentally it means that setting processing of a status code ended BSY at the time of a value "0", and DRQ is the status / command SUREJISUTA R5 at the time of a value "0". It means that receive and it is not [ correspondence ] ready for the data transfer demand of the host CPU. Moreover, condition signal DIORDY which can be outputted and inputted Throughout [ nascent state / of a data readout signal (IOR-) and a data write-in

signal (IOW-) ] needs to be active, and it is used for data transfer generating an access weight signal logically to inactive and the intermediary host CPU at the time of ****** inside a disk drive.
[0053] CPU2 is the status / command register R5 in the hard disk controller 9. Or repeat the alternate status register R6 with the same contents by loop-formation processing, and read-out processing is performed. After checking the written-in status code, BSY=0, and DRQ=0 (step SP 3), It is the sector count register R3 about all the numbers of sector counters of a transfer schedule. While setting up (step SP 4), a logic block address is specified one by one in the sector unit concerned, and it is the logic block-address register R4. It sets up (step SP 5). Thereby, the command block register RA and the control block register RB are set as write-in operating state.
[0054] Then, CPU2 is the status / command register R5. From writing in write-in command code, after setting up the value of each register of the command block register RA and the control block register RB (step SP 6), predetermined time (for example, ATA standard 400 [ns]) progress is carried out, and the value of each register concerned is stabilized (step SP 7). The hard disk controller 9 is the status / command register R5 in this. From detecting the written-in write-in command code, the memory address generating section 13 is set as the condition which can be operated.
[0055] then, CPU2 after both the hard disk controllers 9 set the value of "0" and DRQ as "1" for the value of BSY in the status / command register R5 -- receiving -- condition signal DIORDY which can be outputted and inputted It sends out (step SP 9). CPU2 is the status / command register R5 in the hard disk controller 9. Or the alternate status register R6 with the same contents is repeated by loop-formation processing, read-out processing is performed, and the status code written in the register is repeatedly read until it is set to BSY=0 and DRQ=1 (step SP 10).
[0056] After this, CPU2 starts a data transfer to the hard disk controller 9, and transmits the image voice data D1 to the hard disk controller 9 per 1 sector first (step SP 11). The hard disk controller 9 is the sector KANUTO register R3. The sector number of counts, and the status/command register R5 Based on command code, (step SP12) and the image voice output data division 6 start the writing of the image voice data D1 supplied from CPU2 based on the memory address data DMA by generating the memory address data DMA of 1 sector (step SP 13).
[0057] the image voice data D1 for 1 sector supplies the hard disk controller 9 from CPU2 -- having -- ******** -- if things are checked -- interrupt-processing demand signal DINTRQ It generates and sends out to CPU2 (step SP 14).
[0058] CPU2 is the interrupt-processing demand signal DINTRQ. It is based and they are the status / command register R5 in the hard disk controller 9. The status code corresponding to the written-in following sector is read (step SP 15). It responds to this and the hard disk controller 9 is the interrupt-processing demand signal DINTRQ. A check of having cleared performs the same data write-in processing as steps SP11-SP13 (step SP 14). Thus, while CPU2 performs data transfer for every sector one by one, the hard disk controller 9 continues sending out the memory address data DMA to the image voice output data division 6 per sector.
[0059] The hard disk controller 9 is the sector count register R3. When it judges that it was based and all the sector numbers of counts were completed, they are the status / command register R5. Both the inner values of BSY and DRQ are set as "0" (step SP 30). Thereby, the hard disk controller 9 suspends generating of the memory address data DMA, and the image voice output data division 6 end the writing of the image voice data D1 (step SP 31). The hard disk controller 9 is the interrupt-processing demand signal DINTRQ in this. It generates (step SP 31) and this is sent out to CPU2 (step SP 32).
[0060] CPU2 is the interrupt-processing demand signal DINTRQ. When popularity is won, they are the status / command register R5 in the hard disk controller 9 in order to check all data transfer termination. The written-in status code is read (step SP 33). The hard disk controller 9 is the interrupt-processing demand signal DINTRQ in this. The data write-in procedure concerned is ended by clearing.
[0061] (3) In actuation of the gestalt of this operation, and the configuration beyond effectiveness, with this hard disk drive unit 1, CPU2 writes in the image voice data D1 supplied from the image voice data generation section 3 corresponding to the specified address concerned while specifying the address according to address data DAD to each register in the hard disk controller 9 in the ATA hard disk drive

section 5.
[0062] At this time, if the hard disk controller 9 supplies the address data DAD according to each registers RA and RB to the memory address generating section 13 by the word unit, the memory address generating section 13 will carry out sequential generation of the memory address data DMA according to the 1st and 2nd bank memory 16 and 17 by the word unit based on the address data DAD concerned.
[0063] Thus, changing the address data DAD according to each registers RA and RB into the memory address data DMA according to the 1st and 2nd bank memory 16 and 17 To each registers RA and RB in the hard disk controller 9 As opposed to repeating the image voice data D1 to the same address position per sector, and writing it in it to the 1st bank memory 16 or 2nd bank memory 17 in the image voice data output section 6 It is because the image voice data D1 is written in the address position which accumulation was carried out one by one and increased by the word unit.
[0064] The memory address generating section 13 sends out the memory address data DMA of a word unit by turns to the 1st bank memory 16 or 2nd bank memory 17 in the image voice data output section 6. Thereby, while the address [ bank memory / 1st / bank memory 16 or 2nd bank memory 17 ] according to the memory address data DMA by turns is specified, the image voice data D1 is written in per frame.
[0065] Thereby, in case CPU carries out data transfer of the image voice data D1 to the hard disk controller 9, synchronizing with the timing of the data transfer concerned, data transfer of it can be carried out to the 1st bank memory 16 or 2nd bank memory 17 of the image voice output data division 6.

[0066] While writing data in one memory per frame among the 1st bank memory 16 or the 2nd bank memory 17 furthermore, by having made it repeat by turns the actuation which reads data from the memory of another side in a frame unit, and is sent out to AV monitor section 19, the monitor display of the image voice data can be carried out on the write-in processing and real time over a disk drive.
[0067] According to the above configuration, in this hard disk drive unit 1 After CPU2 specifies the address according to address data DAD to each registers RA and RB in the hard disk controller 9, Based on the address concerned, generate the address corresponding to the 1st bank memory 16 and 2nd bank memory 17 in the image voice data output section 6, and the generated address concerned is specified by turns. While writing the image voice data D1 in one side per frame among the 1st bank memory 16 or the 2nd bank memory 17 By reading the image voice data D1 from another side per frame, and having been made to carry out a screen display to AV monitor section 19 It synchronizes with the timing which writes the image voice data D1 in the hard disk in the mechanical section 12. The written-in image voice data D1 concerned can be expressed in AV monitor section 19 as real time, and the hard disk drive unit 1 which may improve a transfer rate markedly in this way can be realized.
[0068] (4) it is the gestalt of other operations -- the gestalt of above-mentioned operation -- setting -- the 1st and 2nd bank memory 16 and 17 in the image voice data output section 6 as 2nd storage control means -- receiving -- Although the case where it addressed to every 128[kbyte] and data transfer was made to be carried out was described Not only this but the 1st and 2nd bank memory 16 and 17 is divided into the partition of a predetermined number, respectively, and you may make it this invention specify and write a memory address in each partition concerned repeatedly one by one.
[0069] For example, as shown in drawing 6 (A), when addressing and carrying out data transfer to every 16[kbyte], 1 image block can be formed by dividing and transmitting the image voice data D1 of every [ which is read from the 1st or 2nd bank memory 16 and 17 ] 16[kbyte] to a predetermined number ( drawing 6 (B)). Moreover, the address number of bits needed for the memory address data DMA outputted from the memory address generating section 13 in this case can be reduced to 14 bits (the gestalt of incidentally operation 19 bits).
[0070] Moreover, in the gestalt of above-mentioned operation, although the case where a screen display was outputted and carried out to AV monitor section 19 as a display means was described while writing the image voice data D1 in the hard disk drive unit 1 therefore at the hard disk, this invention is applicable also about the case where this invention reads not only this but the image voice data D1 from a hard disk.

[0071] in this case, the step SP 7 mentioned above in the data readout procedure shown in drawing 7 which gave the same sign to the corresponding point with drawing 5 -- then, a hard disk controller -- the status / command register R5 CPU2 after setting both the values of "0" and DRQ as "1" for the value of inner BSY (step SP 9) -- receiving -- interrupt-processing demand signal DINTRQ It generates (step SP 40). CPU2 is the interrupt-processing demand signal DINTRQ. When popularity is won, they are the status / command register R5 in the hard disk controller 9. The written-in status code is read (step SP 41).
[0072] The hard disk controller 9 is the interrupt-processing demand signal DINTRQ after this. If it checks having cleared (step SP 40), CPU2 will start a data transfer to the hard disk controller 9, and will transmit the image voice data D1 to the hard disk controller 9 per 1 sector (step SP 42). The hard disk controller 9 is the sector KANUTO register R3. The sector number of counts, and the status/command register R5 Based on command code, (step SP43) and the image voice output data division 6 start the writing of the image voice data D1 supplied from CPU2 based on the memory address data DMA by generating the memory address data DMA of 1 sector (step SP 44).
[0073] the image voice data D1 for 1 sector supplies the hard disk controller 9 from CPU2 -- having -- ******** -- if things are checked -- interrupt-processing demand signal DINTRQ It generates and sends out to CPU2 (step SP 45). CPU2 is the interrupt-processing demand signal DINTRQ. It is based and they are the status / command register R5 in the hard disk controller 9. The status code corresponding to the written-in following sector is read (step SP 46). It responds to this and the hard disk controller 9 is the interrupt-processing demand signal DINTRQ. A check of having cleared performs the same data write-in processing as steps SP42-SP44 (step SP 45). Thus, while CPU2 performs data transfer for every sector one by one, the hard disk controller 9 continues sending out the memory address data DMA to the image voice output data division 6 per sector.
[0074] The hard disk controller 9 is the sector count register R3. When it judges that it was based and all the sector numbers of counts were completed, they are the status / command register R5. Both the inner values of BSY and DRQ are set as "0" (step SP 60), and it is judged that all data transfer completion was similarly carried out. CPU2 reads the status / command register R5 (step SP 61). With this, the hard disk controller 9 suspends generating of memory address data, and while the image voice output data division 6 end the writing of the image voice data D1 (step SP 62), the hard disk controller 9 ends the data readout procedure concerned.
[0075] Thus, while reading the image voice data D1 from a hard disk to a hard disk drive unit 1 therefore by performing data readout procedure, a screen display can be outputted and carried out to AV monitor section 19.
[0076] Furthermore, it sets in the gestalt of above-mentioned operation, and is the interrupt-processing demand signal DINTRQ for every sector transfer. Although the PIO (Programmed I/O) transfer to generate was described, this invention is a DMA transfer given not only in it being able to come but a standard [ for ATA/ATAPI ] one, and Ultra. It is applicable also to a DMA transfer and the future-extension method which is an ATA/ATAPI standard method further.
[0077] Although the case where the hard disk controller 9 as 1st storage control means and the memory address generating section 13 as an address-generation means were formed in another object was furthermore described in the gestalt of above-mentioned operation, you may make it this invention prepare not only this but the hard disk controller 9 and the memory address generating section 13 in one.

[0078] Although the case where a hard disk was applied as a record medium which writes in the image voice data D1 was furthermore described in the gestalt of above-mentioned operation, in addition to this, this invention is widely applicable not only to this but various devices, such as CD-ROM and a magnetic tape. That is, other equipments other than hard disk drive unit 1 can be applied as a data processor.

---

[Translation done.]

* NOTICES *

JPO and NCIPI are not responsible for any
damages caused by the use of this translation.

1.This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
2.**** shows the word which can not be translated.
3.In the drawings, any words are not translated.

---

## DESCRIPTION OF DRAWINGS

---

[Brief Description of the Drawings]
[Drawing 1] It is the block diagram showing the gestalt of 1 implementation of the configuration of the hard disk drive unit by this invention.
[Drawing 2] It is the graph with which explanation of the address translation processing by the ATA interface section by this invention is presented.
[Drawing 3] It is the block diagram showing the internal configuration of the hard disk controller by this invention, and the memory address generating section.
[Drawing 4] It is the approximate line Fig. showing the write-in condition to each bank memory by the gestalt of this operation.
[Drawing 5] It is the timing chart which shows the data write-in procedure by the gestalt of this operation.
[Drawing 6] It is the approximate line Fig. showing the write-in condition to each bank memory by the gestalt of other operations.
[Drawing 7] It is the timing chart which shows the data readout procedure by the gestalt of other operations.
[Description of Notations]
1 .... A hard disk drive unit, 2 .. CPU, 3 .. Image voice data generation section, 4A .... An address bus, 4B .. A data bus, 4C .. Control bus, 5 .... The ATA hard disk drive section, 6 .. Image voice data output section, 7 .... The ATA interface section, 9 .. Hard disk controller, 10 .... The controller interface section, 11 .. Register set section, 12 .... The mechanical section, 13 .. The memory address generating section, 15 .. Image voice output controller, 16 .... The 1st bank memory, 17 .. The 2nd bank memory, 18 .. Decoder section, 19 [ .. Image voice data, DAD / .. Address data, DMA / .. Memory address data ] .... AV monitor section, RA .. A command block register, RB .. A control block register, D1

---

[Translation done.]

* NOTICES *

**JPO and NCIPI are not responsible for any damages caused by the use of this translation.**

1.This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
2.**** shows the word which can not be translated.
3.In the drawings, any words are not translated.

---

DRAWINGS

---

[Drawing 2]

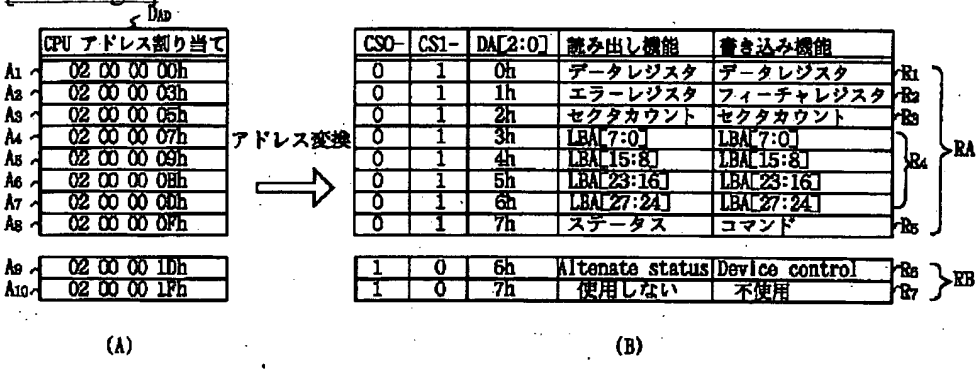



図2　ATAインタフェイス部によるアドレス変換処理

[Drawing 1]

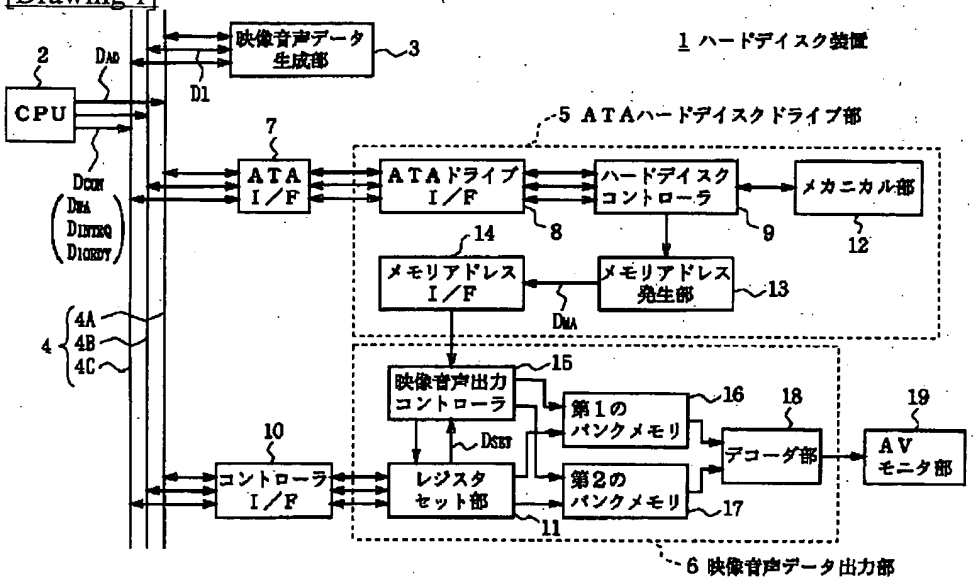



図1　本実施の形態によるハードディスク装置の構成

[Drawing 3]

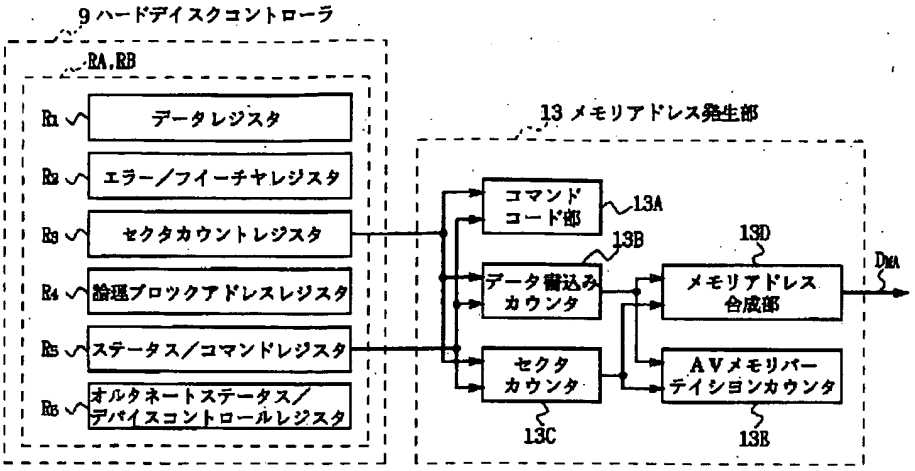



図3　ハードディスクコントローラ及びメモリアドレス発生部の内部構成

[Drawing 6]

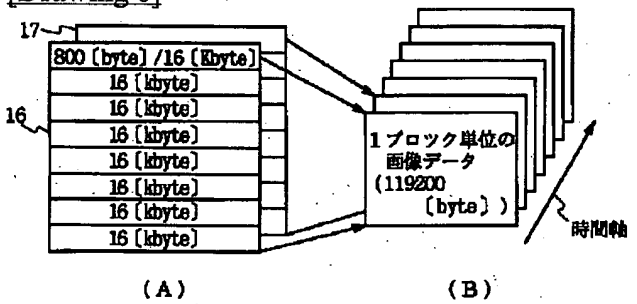



図6　他の実施の形態による各バンクメモリへの書き込み状態

[Drawing 4]

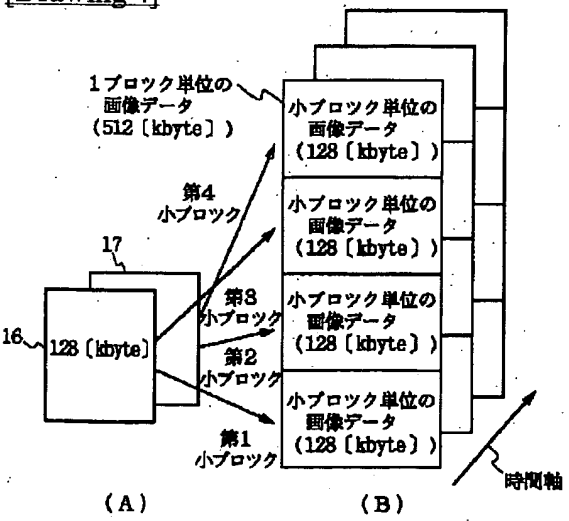



図4　本実施の形態による各バンクメモリへの書き込み状態

[Drawing 5]

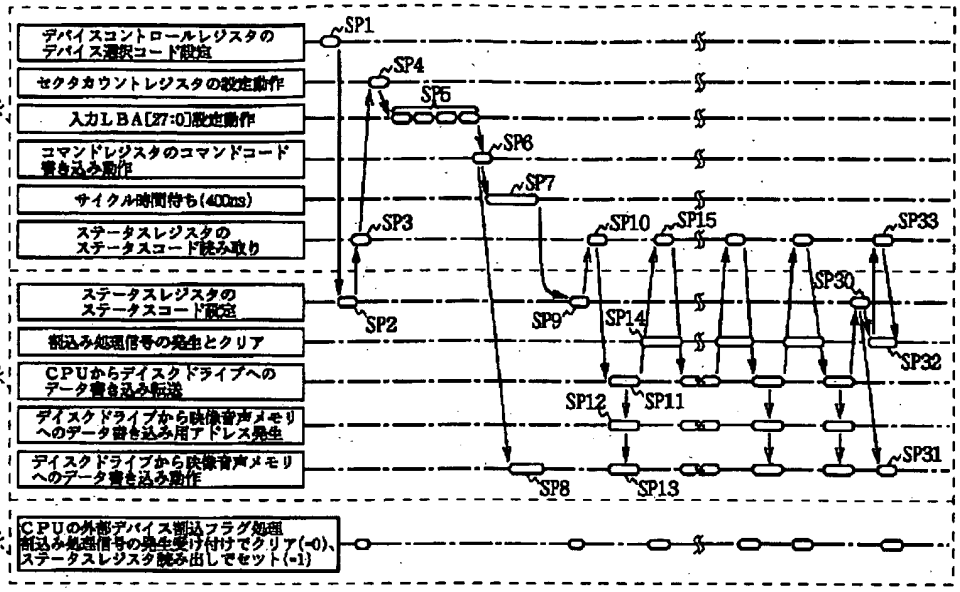



図５　本実施の形態によるデータ書き込み処理手順

[Drawing 7]

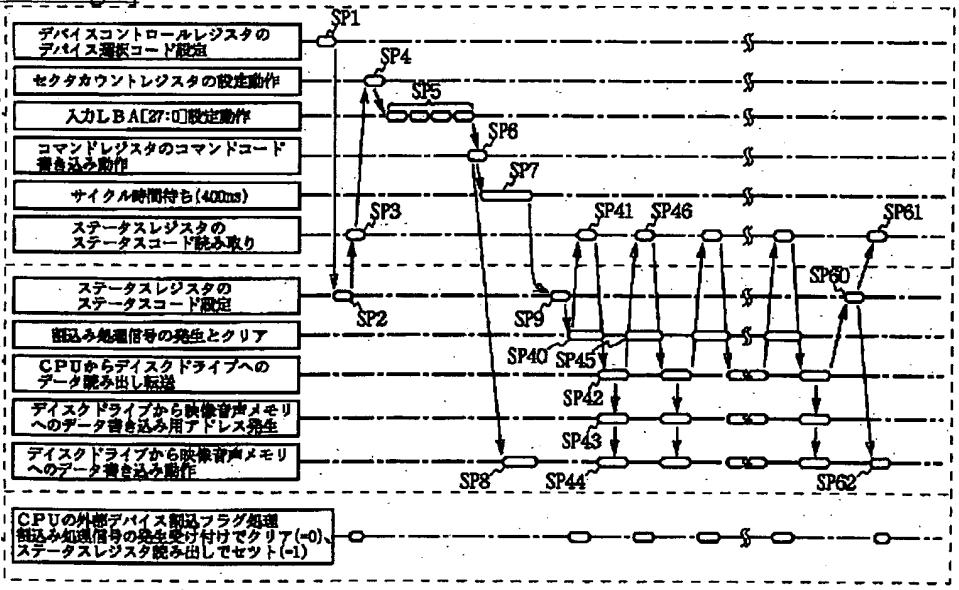



図７　他の実施の形態によるデータ読み出し処理手順

---

[Translation done.]

**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record**

## BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

- ☐ BLACK BORDERS
- ☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- ☑ FADED TEXT OR DRAWING
- ☐ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
- ☐ SKEWED/SLANTED IMAGES
- ☑ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
- ☐ GRAY SCALE DOCUMENTS
- ☐ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
- ☐ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY
- ☐ OTHER: _____

**IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.**
**As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.**